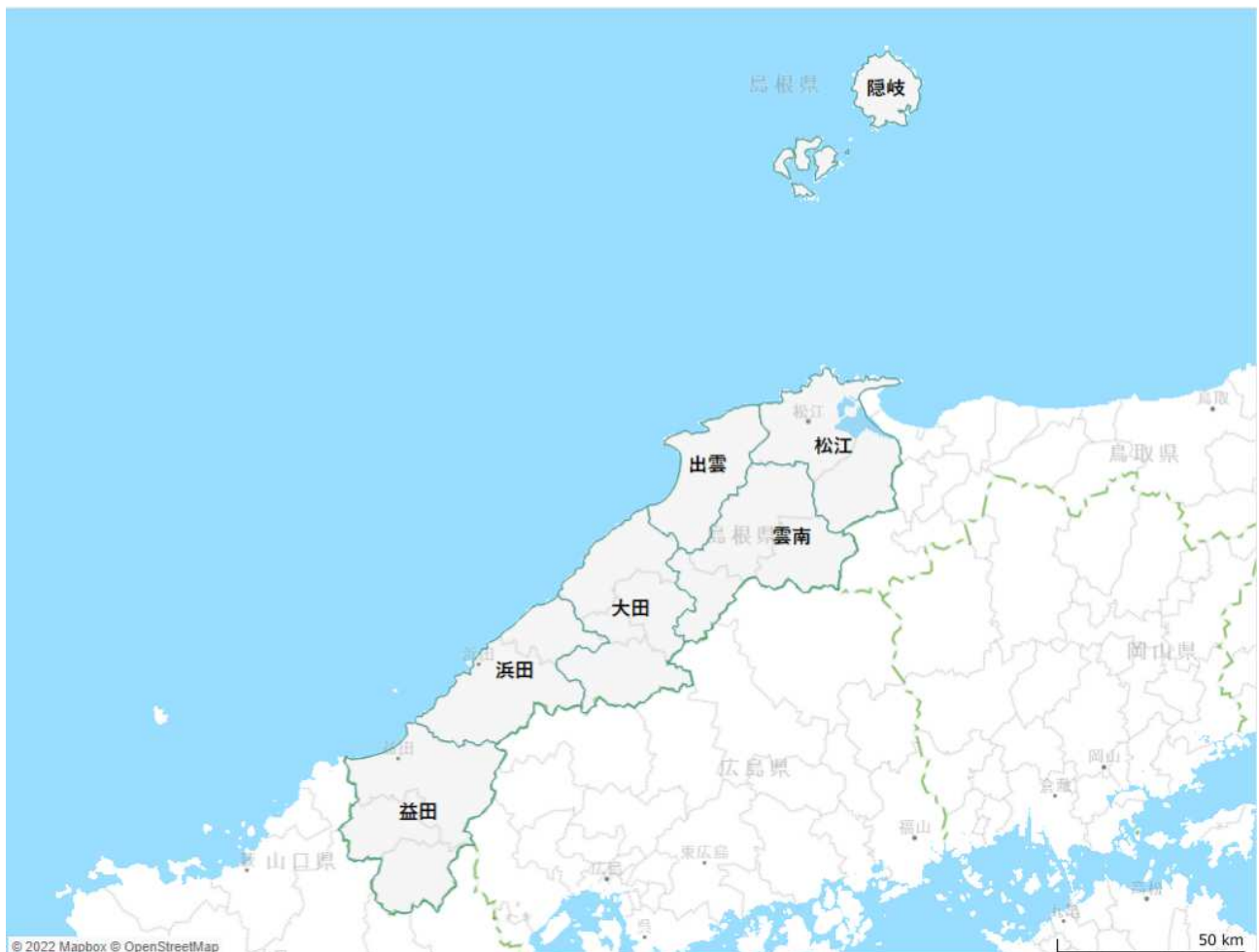


32. 島根県



32.島根県

目次

島根県	32	-	5
1. 松江圏域	32	-	10
2. 雲南圏域	32	-	15
3. 出雲圏域	32	-	20
4. 大田圏域	32	-	25
5. 浜田圏域	32	-	30
6. 益田圏域	32	-	35
7. 隠岐圏域	32	-	40

本書の見方

・「偏差値」について

各圏域の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{偏差値} = 50 + 10 \times \frac{(\text{A圏域のBの値}) - (\text{Bの全国平均値})}{(\text{Bの標準偏差})}$$

※全国平均とA圏域のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて339老人保健福祉圏域の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2020年)、高齢者世帯	令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	令和元年度介護保険事業状況報告(年報) ※「複数の老人保健福祉圏域にまたがる保険者(東三河広域連合、福岡県介護保険広域連合、沖縄県介護保険広域連合)の要介護者については、構成市区町村の後期高齢者人口で按分したものを集計している
図表5、6	人口の推移	令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月
	需要の推移	必要なベッド数=(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)+(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)+(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率)として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	令和4年4月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表13	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月
図表14	回復期病床数、地域包括ケア病床数	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月
図表15	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	令和4年5月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表16	訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス従事看護師数(訪問看護)	令和4年5月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの

各都道府県、老人保健福祉圏域における図表6の見方

・2種類の高齢者施設需要（必要定員数）予測方法について

今回の調査では、各福祉圏域の高齢者施設需要（≒必要定員数）を、（各年齢階級の高齢者人口）×（各年齢階級の施設への入所する人の全国平均の比率）の総計で求めている。近年、高齢者の施設入所率が低下傾向にあり、図表1は、2015年から2021年にかけての年齢階級別の施設に入所している人の比率の全国平均値の推移を示す。75～84歳の高齢者は2015年1000人中34人が入所していたが、2021年には27人が入所するようになった。同様に85歳以上は、2015年1000人中178人入所していたのが、2021年には167人に減少している。入所の時期が遅くなり、平均入所期間が短くなっていることや、施設よりも在宅での生活を望む高齢者が増えたことが原因と思われる。

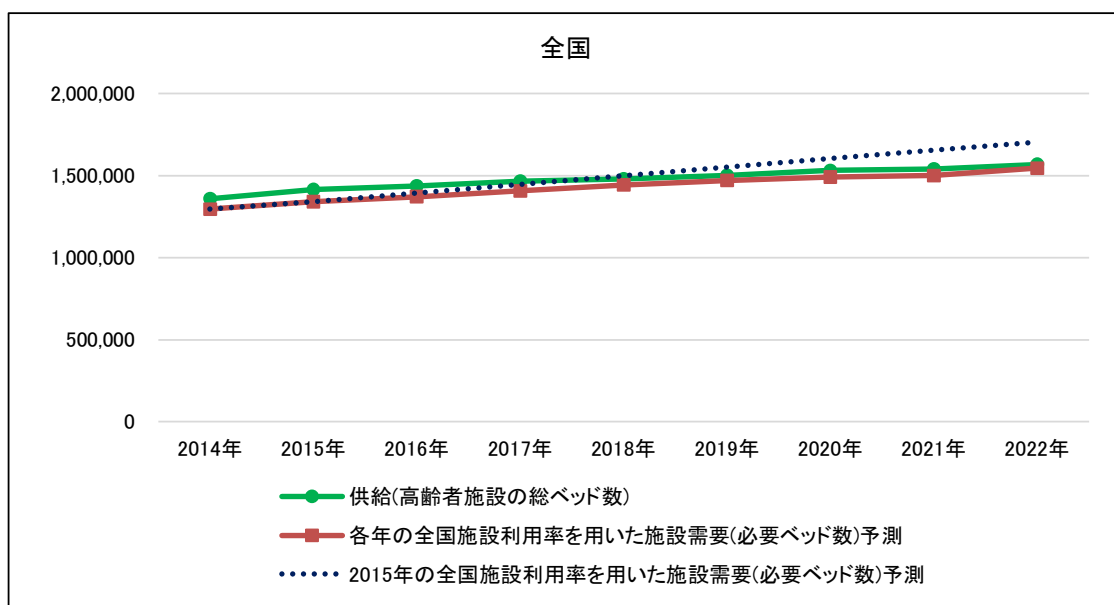
図表1 年齢階級別の施設に入所している人の比率の推移

	2015年	2017年	2019年	2021年
65～74歳	0.52%	0.51%	0.50%	0.54%
75～84歳	3.41%	3.21%	3.04%	2.71%
85歳以上	17.75%	17.50%	17.22%	16.71%

・介護施設の需要予測と供給を説明するグラフの見方について

図表2を用いて、介護施設の需要予測と供給の推移を示すグラフの見方を説明する。報告書には、各地域の2014年から2022年にかけての供給（実測値）を示す緑色の実線と以下の2種類の方法で求めた需要予測曲線が示されている。1つ目は青色の点線で示された需要予測であり、（図表1）に示す2015年の年齢階級別の施設に入所している人の比率を固定値（2015年以降も高齢者は同じ比率で介護施設に入所する）とした計算に基づいて算定している。2つ目は、赤色の実線で示された需要予測であり、（図表1）に示す2015年、2017年、2019年、2021年の公表値に基づく利用率を用い、2022年のみ2021年の利用率を固定値として推計を行った需要予測の結果を示している。1つ目の青色の点線による曲線は、地域の高齢者の増加を反映しているが、2つ目の赤色の実線による曲線のほうが、高齢者のニーズの変化を反映しており、精度の高い需要予測を示していると思われる。

図表2 高齢者施設の供給と2種類の介護需要予測の推移



島根県

■ 人口動態と要介護者の現状

島根県は、人口671,126人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は229,554人、高齢化率(65歳以上人口割合)は34%と高い。

要介護数(認定者)は35,540人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は16,402人、要介護者に占める割合は46%とやや低い。

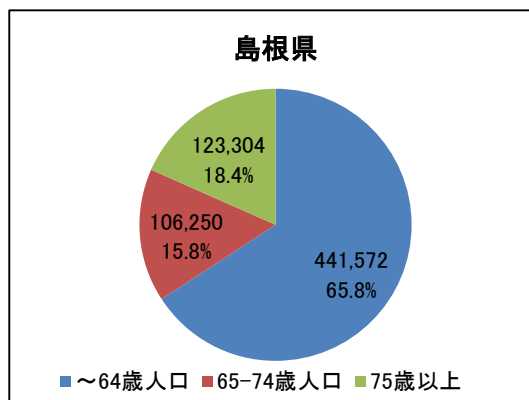
図表1 人口動態

	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
島根県	671,126	229,554	123,304	34%	60	139,123	26%	25%

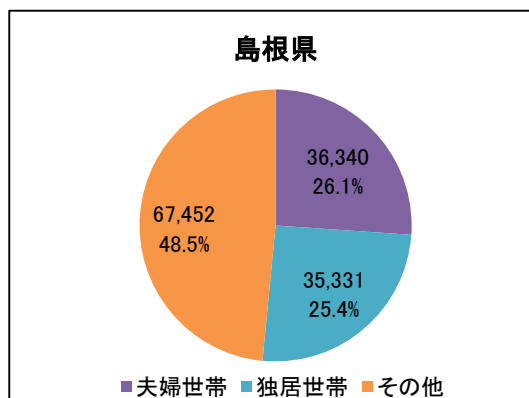
図表2 要介護者の現状

	要介護者数 (認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
島根県	35,540	15%	63	16,402	46%	45

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



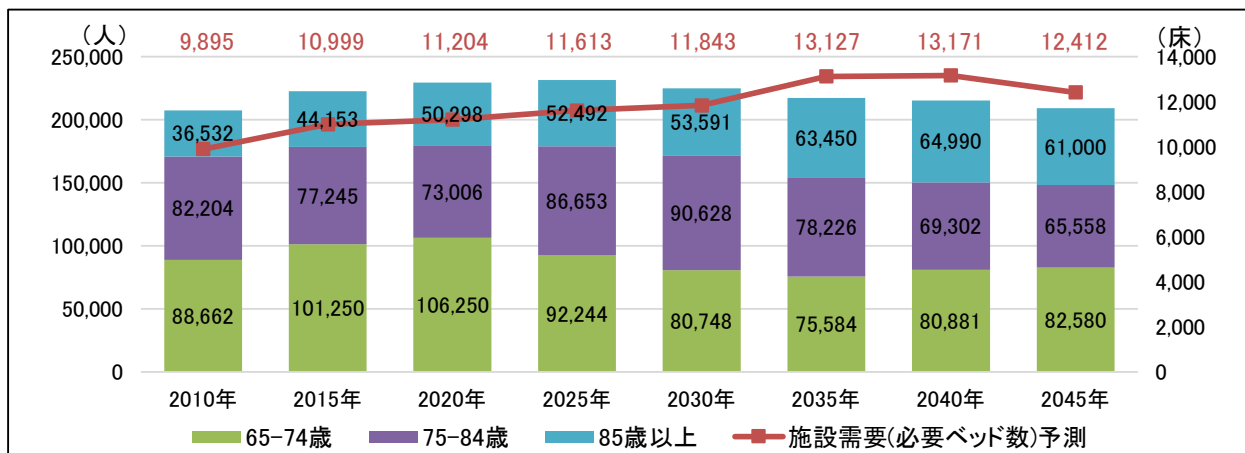
島根県

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、島根県の65歳以上人口のピークは2025年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が121,398(77,245+44,153)人であるが、ピーク時の2030年には144,219人まで増加すると推計され、2015年比19%増加する。

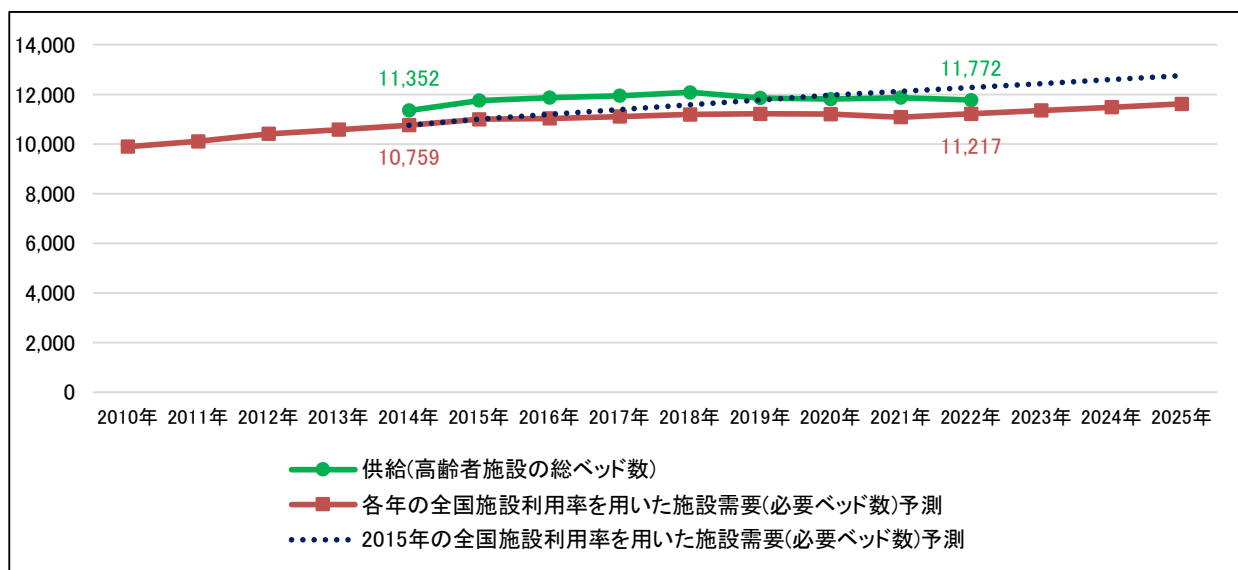
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、島根県の施設需要のピークは2040年の13,171人であり、2015年の10,999人と比べ、20%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移 (2010年から2045年)



図表6は、島根県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要10,759人、供給11,352人と「供給>需要(+6%)」である。2022年は需要11,217人、供給11,772人と「供給>需要(+5%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測 (2010年から2025年)



島根県

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、11,868人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が8,477床(偏差値59)、高齢者住宅等が3,391床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設45、介護医療院58、有料老人ホーム42、軽費ホーム53、グループホーム60、サ高住(特定施設)52である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値64と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値59と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
島根県	11,868	0.8%	96	58	8,477	0.8%	69	59	3,391	0.6%	28	49

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
島根県	2,495	0.7%	20	51	5,348	0.9%	43	61	16	0.1%	0.1	45

	介護医療院定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
島根県	618	1.6%	5.0	58

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
島根県	786	0.3%	6.4	42	249	1.0%	2.0	53	2,095	1.0%	17.0	60

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

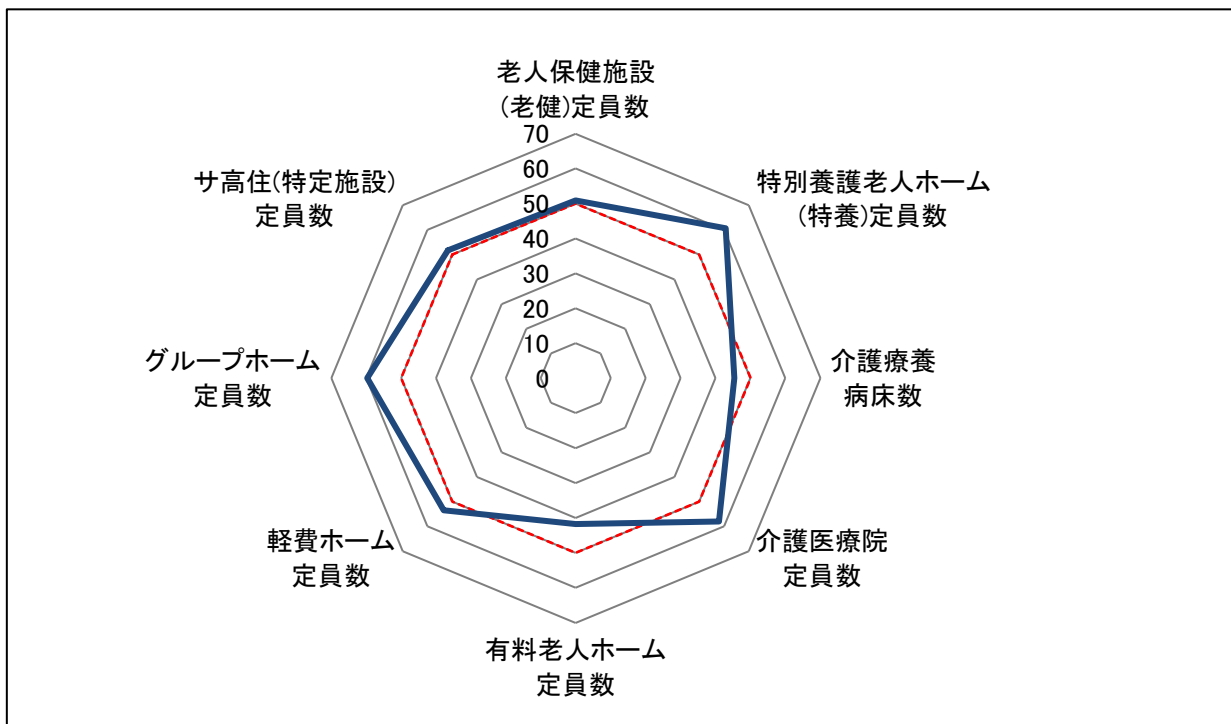
	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	※参考値			
全国	33,108		1.8	(2.0)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
島根県	261	0.8%	2.1	52	241,594		13.0	(6.6)
					2,134	0.9%	17.3	57

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
島根県	10,945	0.8%	89	64	1,031	0.9%	8.4	59

島根県

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値54とやや多い。

人口当たり回復期病床は偏差値52と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値59と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

	在宅療養支援病院	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
島根県	9	0.5%	0.1	48	122	0.8%	1.0	54

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

	回復期病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
島根県	531	0.6%	79.1	52	963	1.0%	143.5	59

島根県

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値47とやや少なく、訪問看護が偏差値52と全国平均レベル、通所介護が偏差値55とやや多い。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値47とやや少なく、短期入所が偏差値58と多く、居宅介護支援が偏差値50と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値45とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

図表15 居宅サービス事業所数

	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
島根県	203	0.6%	1.6	47	100	0.7%	0.8	52	339	0.8%	2.7	55

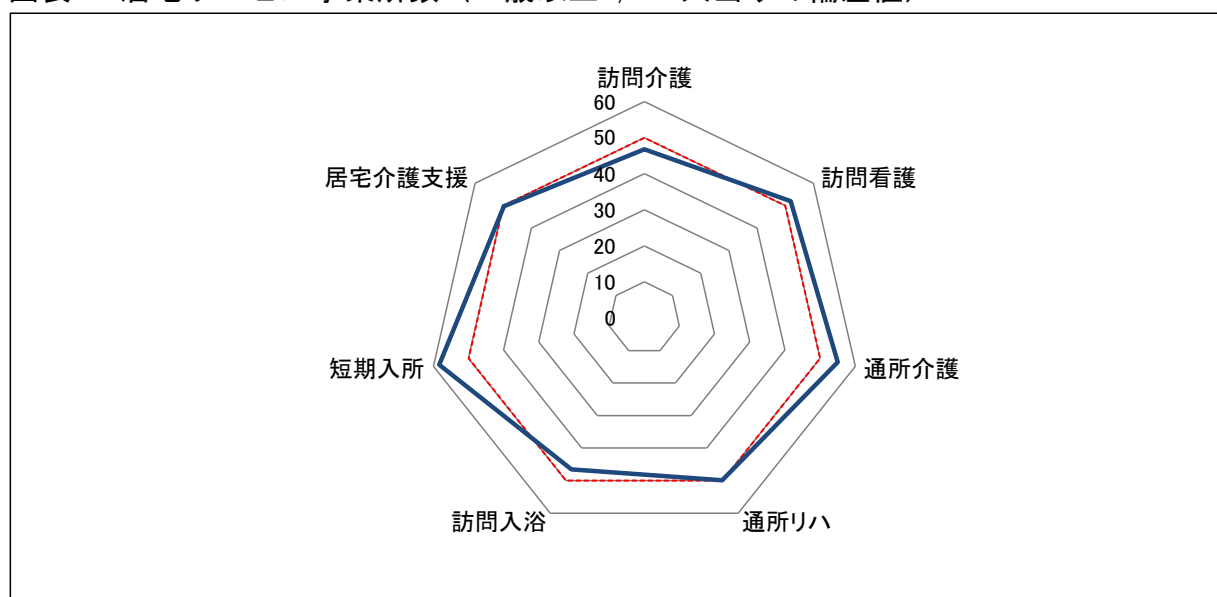
	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
島根県	53	0.7%	0.4	50	8	0.5%	0.1	47	102	0.9%	0.8	58

	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
島根県	258	0.7%	2.1	50

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数 (在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数 (訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
島根県	6,299	0.5%	51.1	45	1,239	0.5%	10.1	46	433	0.6%	3.5	49

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



松江

■ 人口動態と要介護者の現状

松江は、人口240,678人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は74,298人、高齢化率(65歳以上人口割合)は31%とやや高い。

要介護数(認定者)は10,538人、要介護認定率は14%とやや高い。うち要介護3以上は4,802人、要介護者数に占める割合は46%と低い。

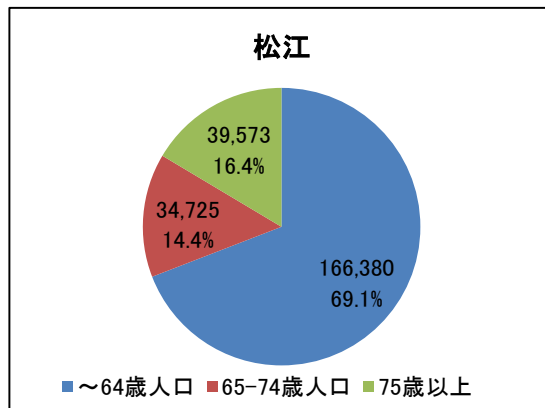
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
松江	240,678	74,298	39,573	31%	54	44,563	26%	25%

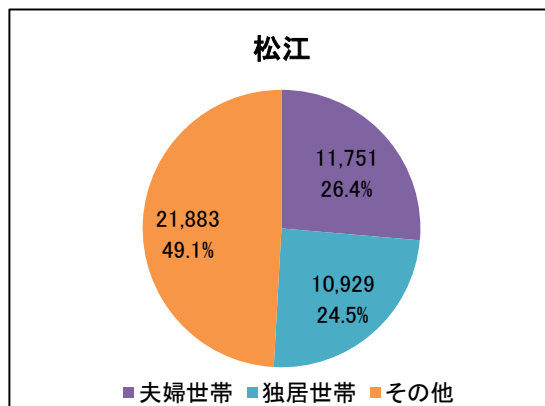
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
松江	10,538	14%	55	4,802	46%	43

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



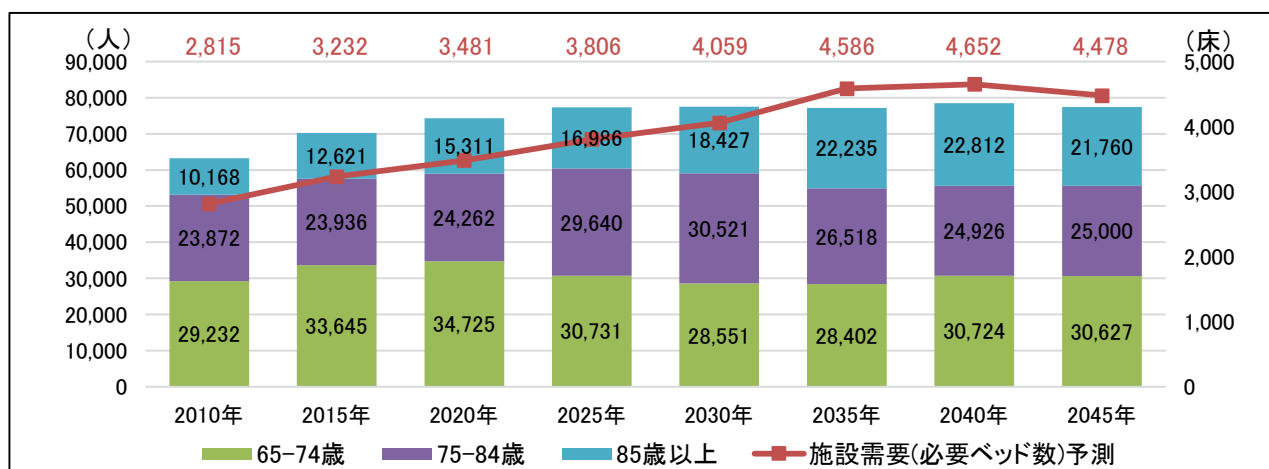
松江

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、松江の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が36,557(23,936+12,621)人であるが、ピーク時の2030年には48,948人まで増加すると推計され、2015年比34%増加する。

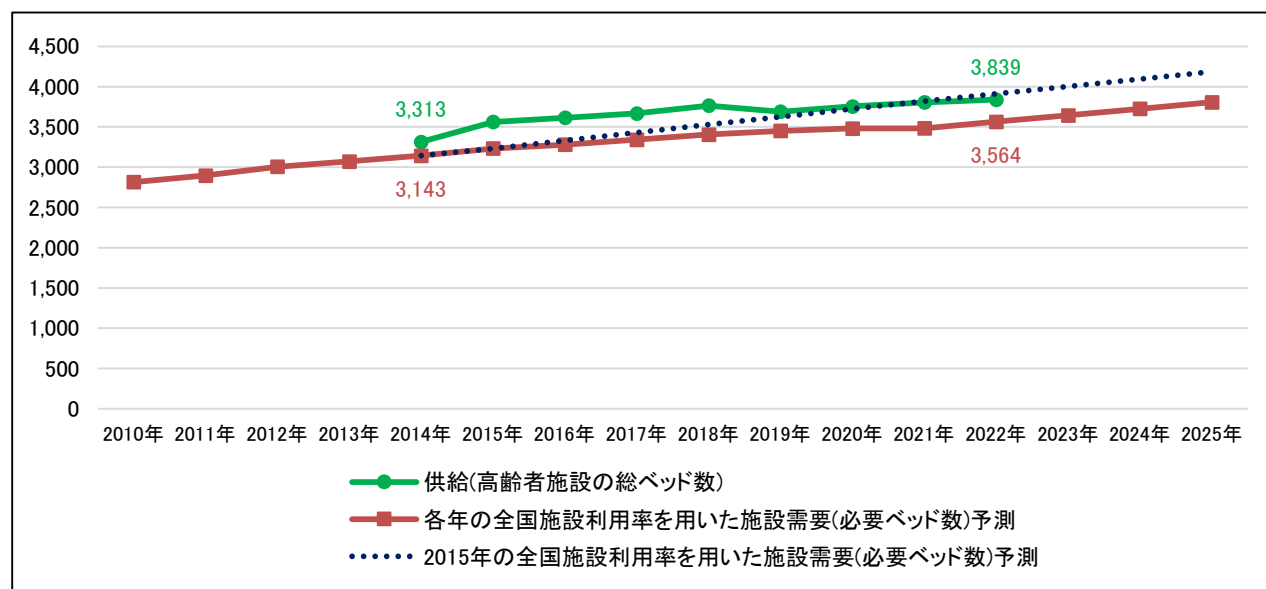
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、松江の施設需要のピークは2040年の4,652人であり、2015年の3,232人と比べ、44%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、松江の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,143人、供給3,313人と「供給>需要(+5%)」である。2022年は需要3,564人、供給3,839人と「供給>需要(+8%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



松江

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,748人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,481床(偏差値55)、高齢者住宅等が1,267床(偏差値53)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院68、有料老人ホーム43、軽費ホーム50、グループホーム64、サ高住(特定施設)63である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値58と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値64と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
松江	3,748	31.6%	95	57	2,481	29.3%	63	55	1,267	37.4%	32	53

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
松江	620	24.8%	16	44	1,519	28.4%	38	56	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
松江	342	55.3%	8.6	68

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
松江	280	35.6%	7.1	43	52	20.9%	1.3	50	764	36.5%	19.3	64

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

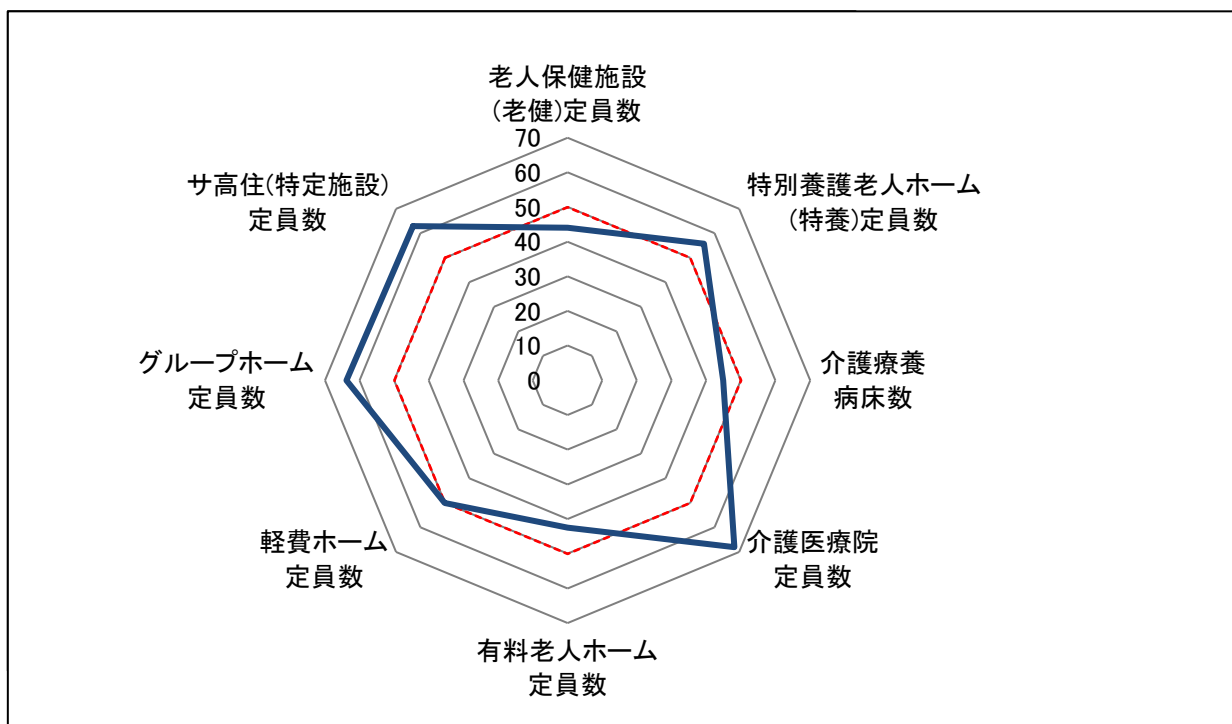
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
松江	171	65.5%	4.3	63		1,362	63.8%	34.4	82

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
松江	3,204	29.3%	81	58	376	36.5%	9.5	64

松江

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値60と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値53とやや多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値57と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
松江	2	22.2%	0.1	45	48	39.3%	1.2	60

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
松江	203	38.2%	84.3	53	311	32.3%	129.2	57

松江

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値52と全国平均レベル、訪問看護が偏差値56と多く、通所介護が偏差値55とやや多い。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値45とやや少なく、短期入所が偏差値50と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値47とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値52と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値55と全国平均レベルをやや上回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
松江	79	38.9%	2.0	52	36	36.0%	0.9	56	109	32.2%	2.8	55

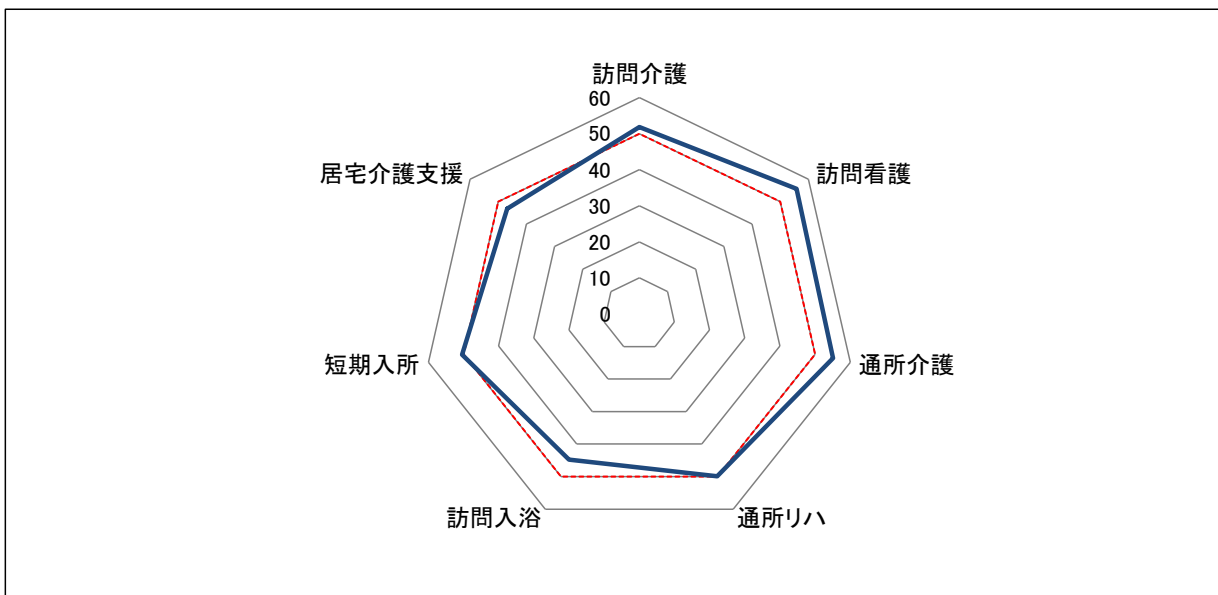
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
松江	17	32.1%	0.4	50	2	25.0%	0.1	45	24	23.5%	0.6	50

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
松江	77	29.8%	1.9	47

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
松江	2,652	42.1%	67.0	52	528	42.6%	13.3	52	171	39.5%	4.3	55

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



雲南

■ 人口動態と要介護者の現状

雲南は、人口52,433人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は21,825人、高齢化率(65歳以上人口割合)は42%と非常に高い。

要介護数(認定者)は3,201人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は1,681人、要介護者数に占める割合は53%と高い。

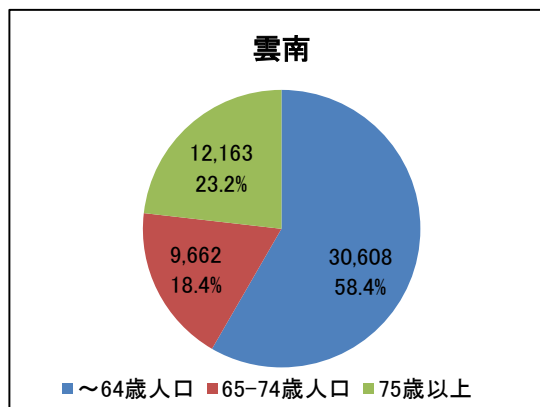
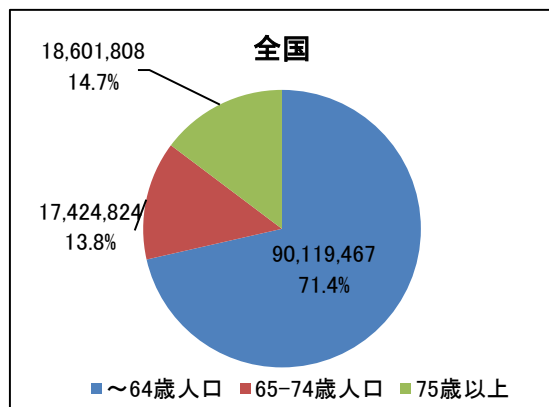
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
雲南	52,433	21,825	12,163	42%	72	12,947	22%	20%

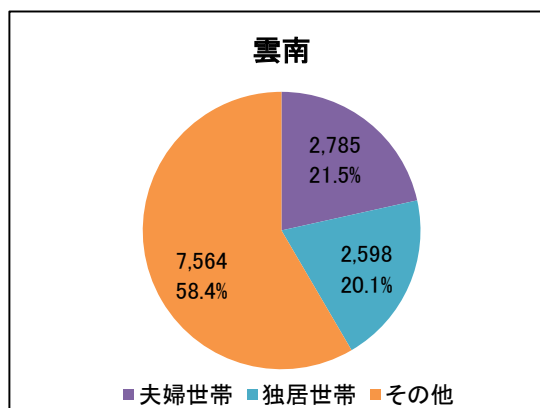
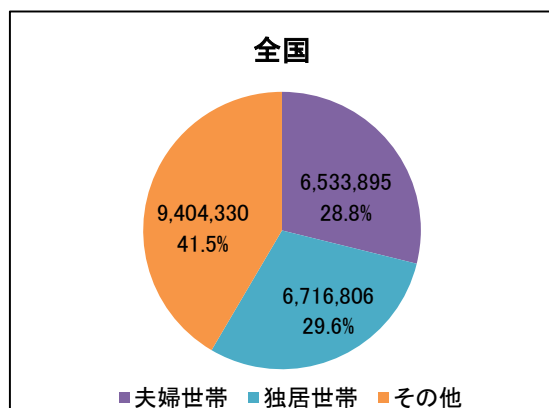
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
雲南	3,201	15%	58	1,681	53%	64

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



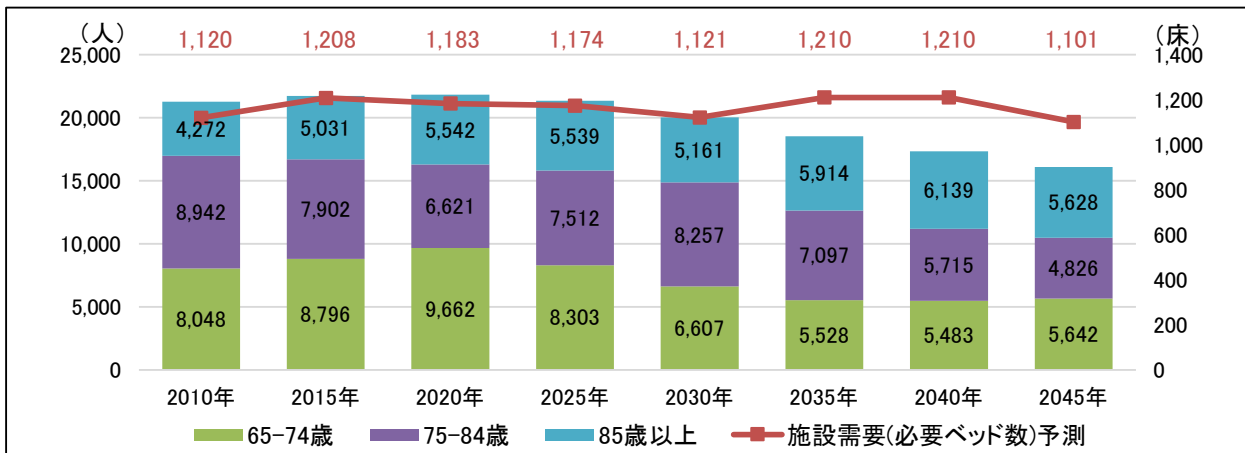
雲南

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、雲南の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が12,933(7,902+5,031)人であるが、ピーク時の2030年には13,418人まで増加すると推計され、2015年比4%増加する。

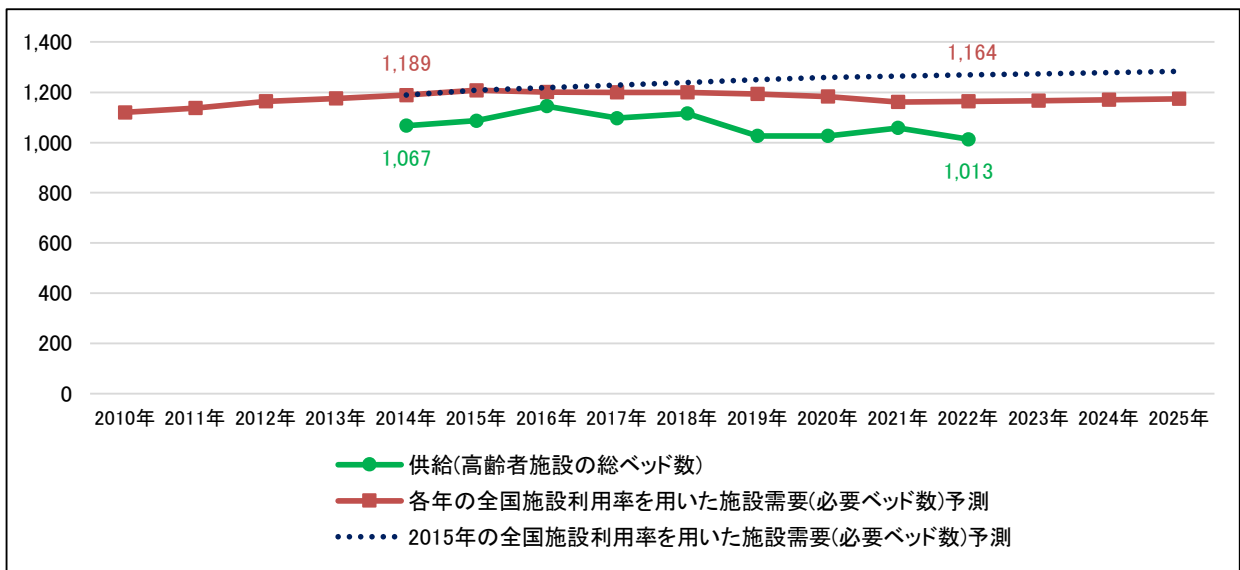
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、雲南の施設需要のピークは2035年の1,210人であり、2015年の1,208人と比べ、0%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移 (2010年から2045年)



図表6は、雲南の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,189人、供給1,067人と「供給<需要(-10%)」である。2022年は需要1,164人、供給1,013人と「供給<需要(-13%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測 (2010年から2025年)



雲南

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,058人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が904床(偏差値63)、高齢者住宅等が154床(偏差値35)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム72、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院55、有料老人ホーム36、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム51、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値57と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値56と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
雲南	1,058	8.9%	87	52	904	10.7%	74	63	154	4.5%	13	35

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
雲南	191	7.7%	16	44	663	12.4%	55	72	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
雲南	50	8.1%	4.1	55

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
雲南	10	1.3%	0.8	36	0	0.0%	0	44	144	6.9%	11.8	51

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

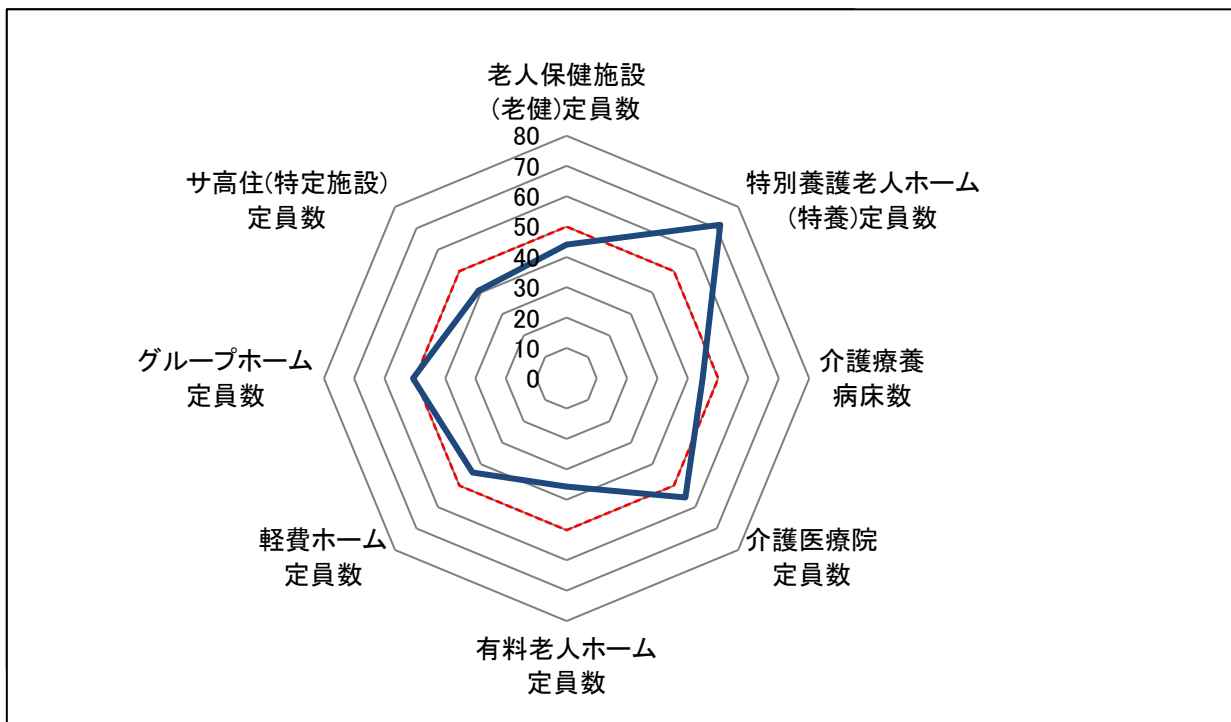
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
雲南	0	0.0%	0	41		64	3.0%	5.3	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
雲南	974	8.9%	80	57	93	9.0%	7.6	56

雲南

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値42と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値48と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値63と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
雲南	0	0.0%	0	38	6	4.9%	0.5	42

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
雲南	30	5.6%	57.2	48	90	9.3%	171.6	63

雲南

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値35と少なく、訪問看護が偏差値43と少なく、通所介護が偏差値42と少ない。通所リハが偏差値45とやや少なく、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値61と多く、居宅介護支援が偏差値37と少ない。訪問介護利用者数は偏差値34と非常に少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値35と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値40と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
雲南	10	4.9%	0.8	35	7	7.0%	0.6	43	22	6.5%	1.8	42

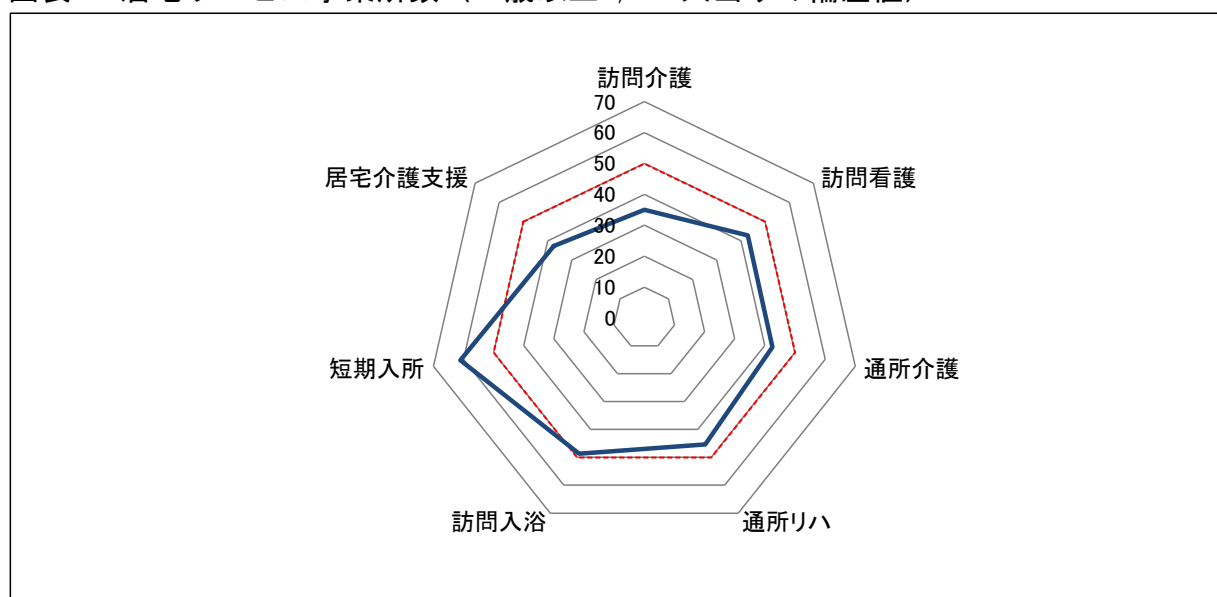
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
雲南	4	7.5%	0.3	45	1	12.5%	0.1	49	11	10.8%	0.9	61

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
雲南	18	7.0%	1.5	37

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数 (在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数 (訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
雲南	299	4.7%	24.6	34	58	4.6%	4.7	35	28	6.5%	2.3	40

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



出雲

■ 人口動態と要介護者の現状

出雲は、人口172,775人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は52,196人、高齢化率(65歳以上人口割合)は30%とやや高い。

要介護数(認定者)は8,321人、要介護認定率は16%と非常に高い。うち要介護3以上は3,505人、要介護者数に占める割合は42%と非常に低い。

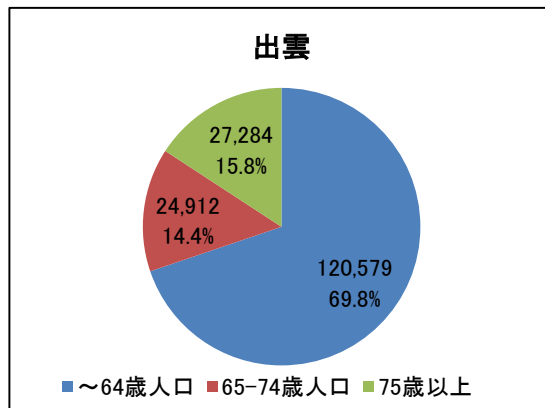
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
出雲	172,775	52,196	27,284	30%	53	31,264	23%	19%

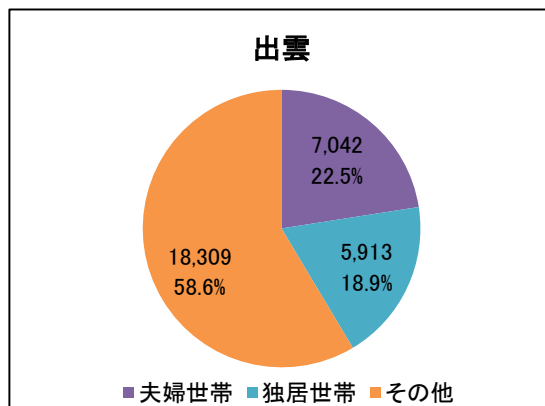
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
出雲	8,321	16%	65	3,505	42%	33

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



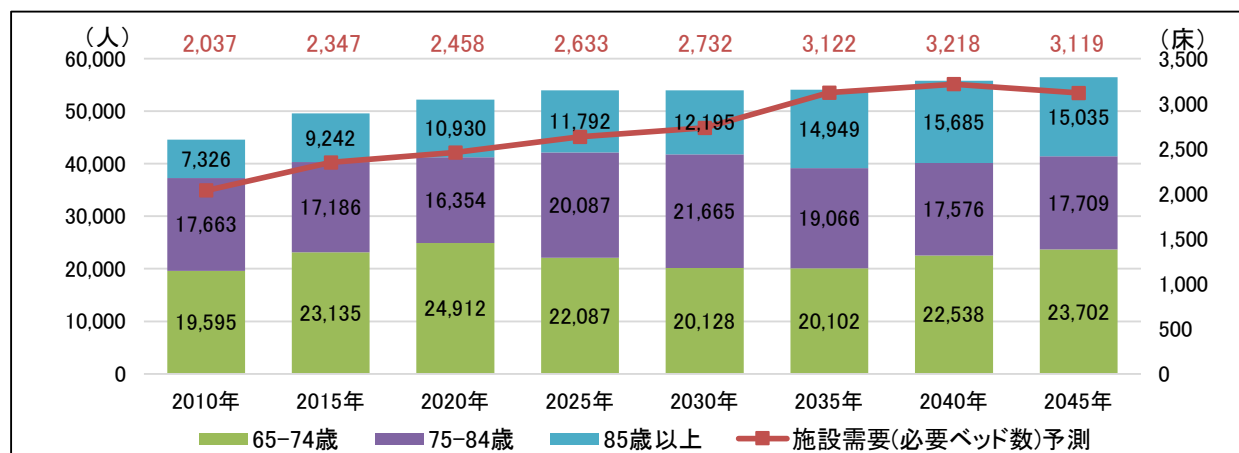
出雲

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、出雲の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が26,428(17,186+9,242)人であるが、ピーク時の2035年には34,015人まで増加すると推計され、2015年比29%増加する。

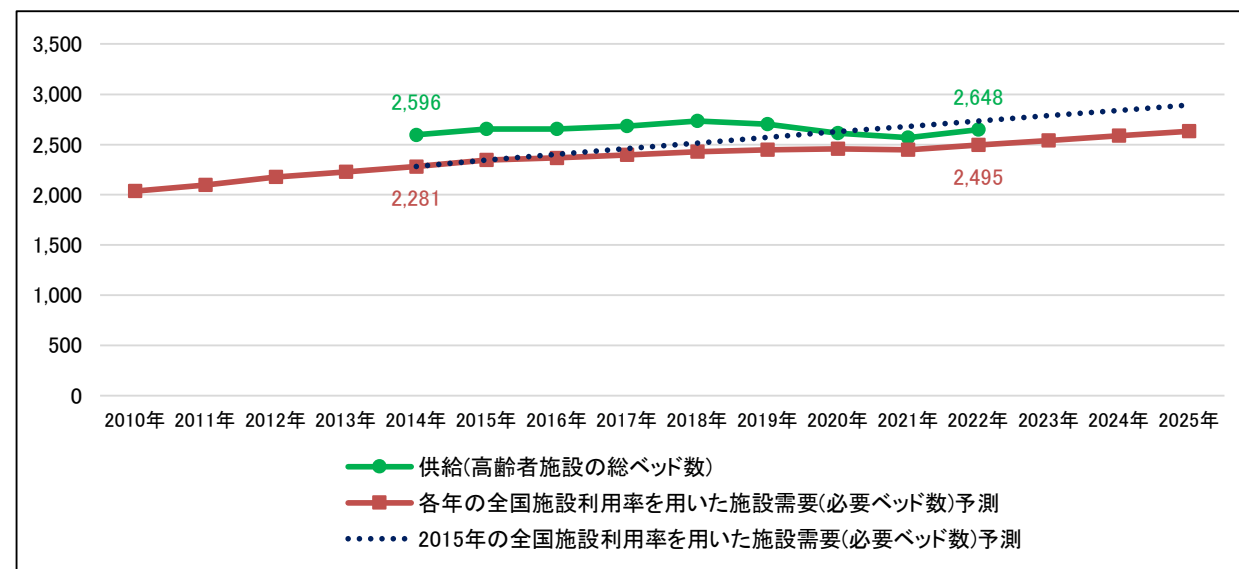
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、出雲の施設需要のピークは2040年の3,218人であり、2015年の2,347人と比べ、37%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、出雲の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,281人、供給2,596人と「供給>需要(+14%)」である。2022年は需要2,495人、供給2,648人と「供給>需要(+6%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



出雲

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,658人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,642床(偏差値53)、高齢者住宅等が1,016床(偏差値58)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム46、軽費ホーム57、グループホーム67、サ高住(特定施設)58である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値72と全国平均レベルを大きく上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
出雲	2,658	22.4%	97	59	1,642	19.4%	60	53	1,016	30.0%	37	58

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
出雲	564	22.6%	21	52	1,078	20.2%	40	57	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
出雲	0	0.0%	0	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
出雲	273	34.7%	10.0	46	77	30.9%	2.8	57	576	27.5%	21.1	67

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

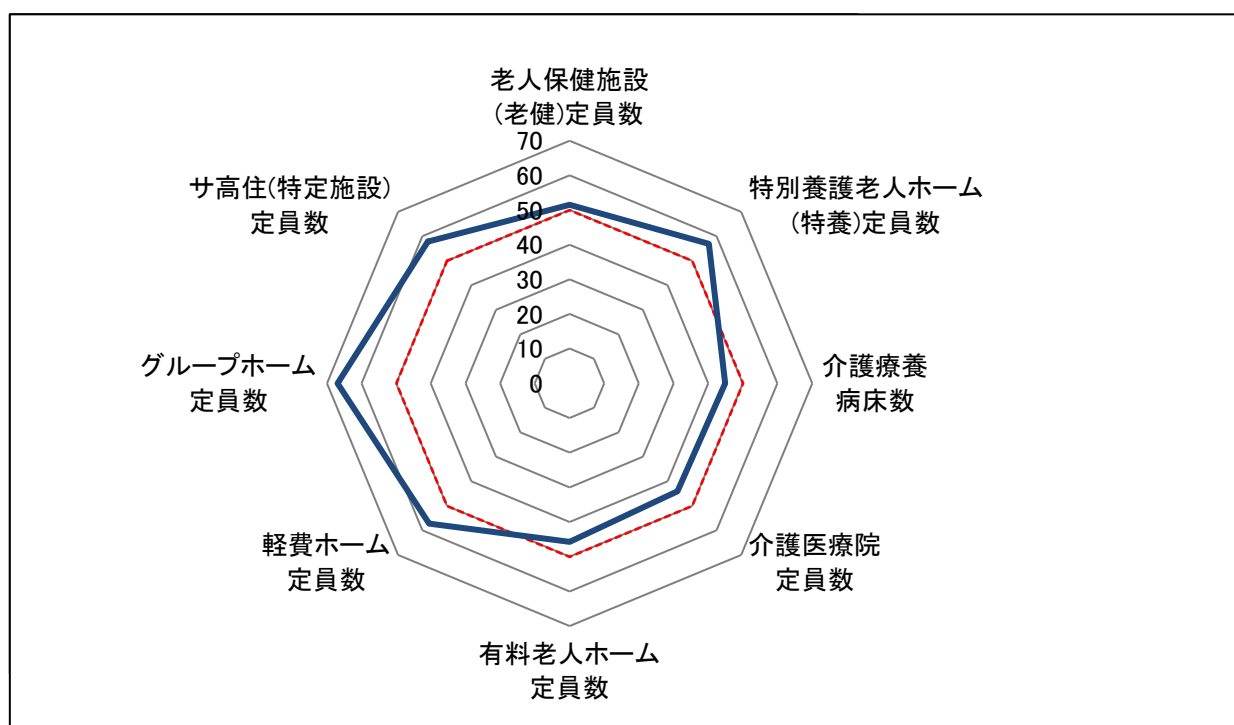
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
					サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
出雲	90	34.5%	3.3	58	363	17.0%	13.3	50

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
出雲	2,708	24.7%	99	72	178	17.2%	6.5	50

出雲

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値52と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値59と多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値53とやや多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
出雲	3	33.3%	0.1	52	25	20.5%	0.9	52

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
出雲	203	38.2%	117.5	59	170	17.7%	98.4	53

出雲

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値50と全国平均レベル、訪問看護が偏差値56と多く、通所介護が偏差値60と多い。通所リハが偏差値52と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値60と多く、居宅介護支援が偏差値56と多い。訪問介護利用者数は偏差値46とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
出雲	50	24.6%	1.8	50	25	25.0%	0.9	56	85	25.1%	3.1	60

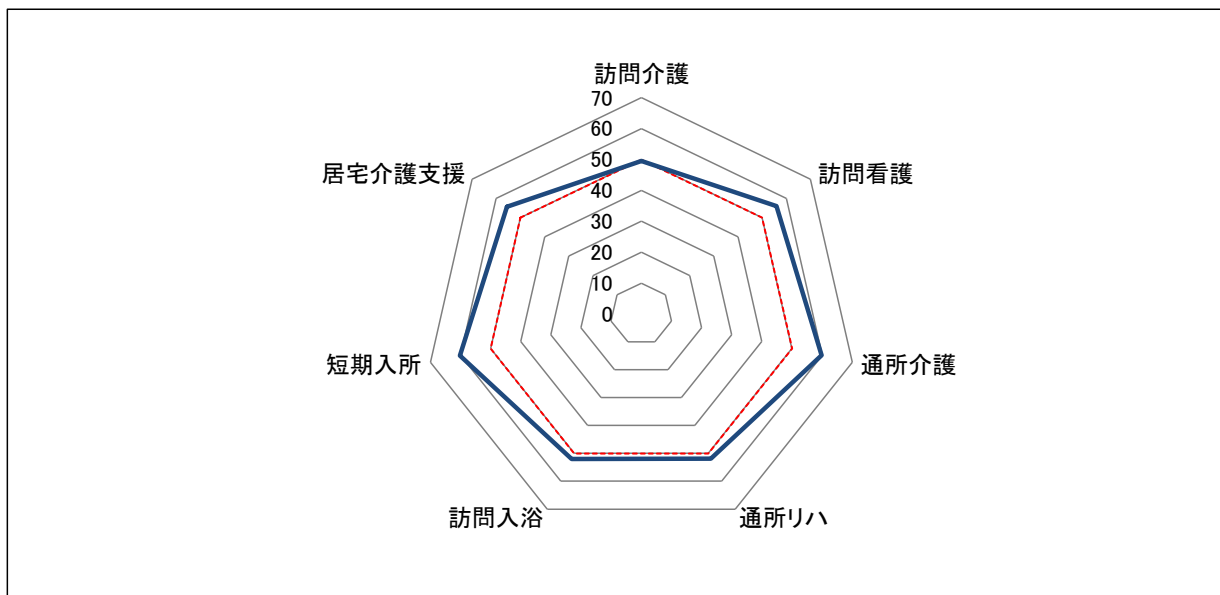
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
出雲	13	24.5%	0.5	52	3	37.5%	0.1	52	24	23.5%	0.9	60

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
出雲	65	25.2%	2.4	56

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数 (在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数 (訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
出雲	1,451	23.0%	53.2	46	286	23.1%	10.5	46	103	23.8%	3.8	51

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



大田

■ 人口動態と要介護者の現状

大田は、人口50,612人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は21,383人、高齢化率(65歳以上人口割合)は42%と非常に高い。

要介護数(認定者)は3,748人、要介護認定率は18%と非常に高い。うち要介護3以上は1,790人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

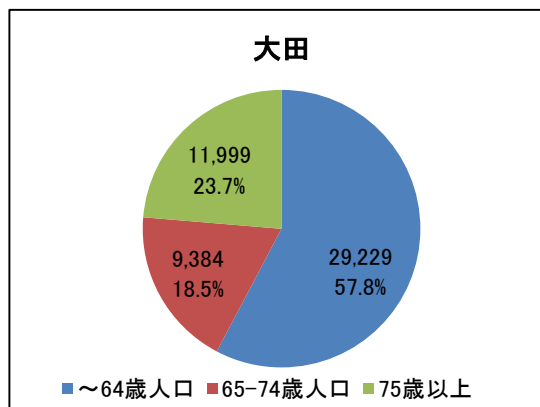
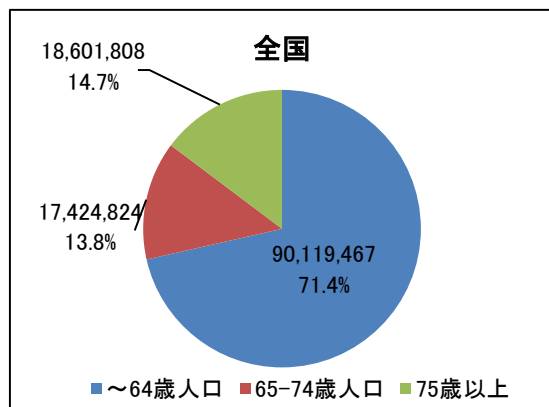
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
大田	50,612	21,383	11,999	42%	74	13,073	28%	30%

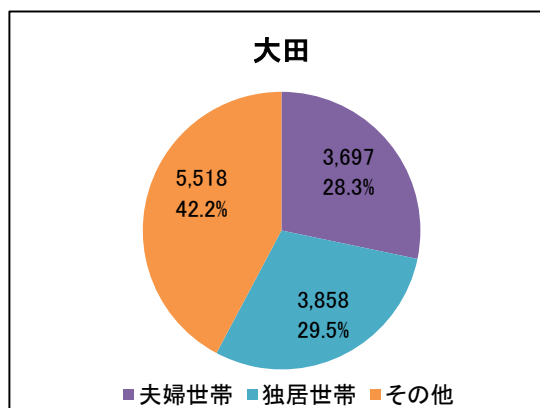
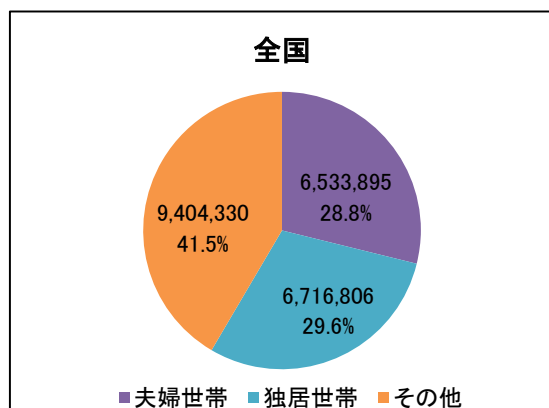
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
大田	3,748	18%	75	1,790	48%	50

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



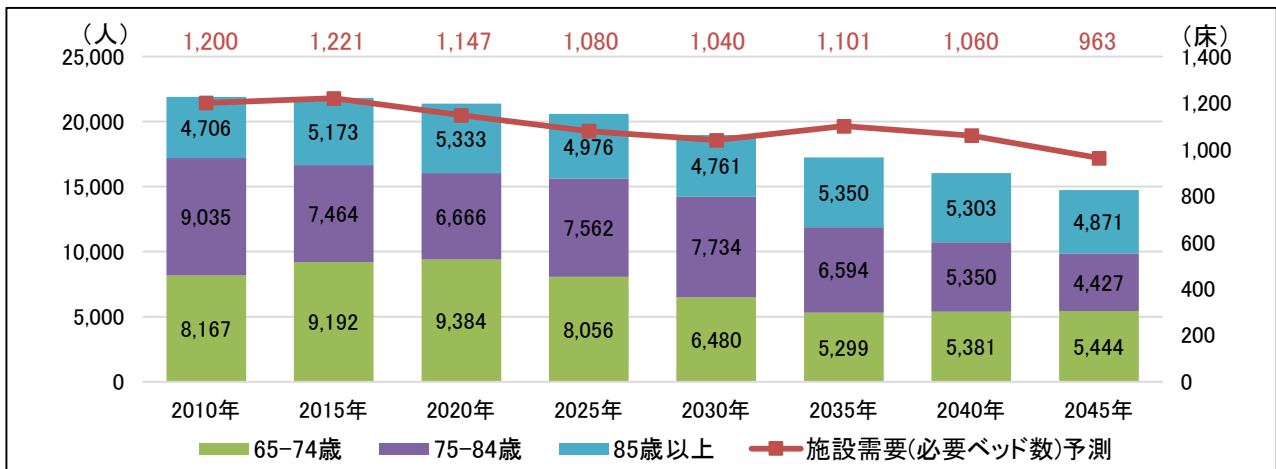
大田

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、大田の65歳以上人口のピークは2010年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が12,637(7,464+5,173)人であるが、ピーク時の2010年は13,741人だった。

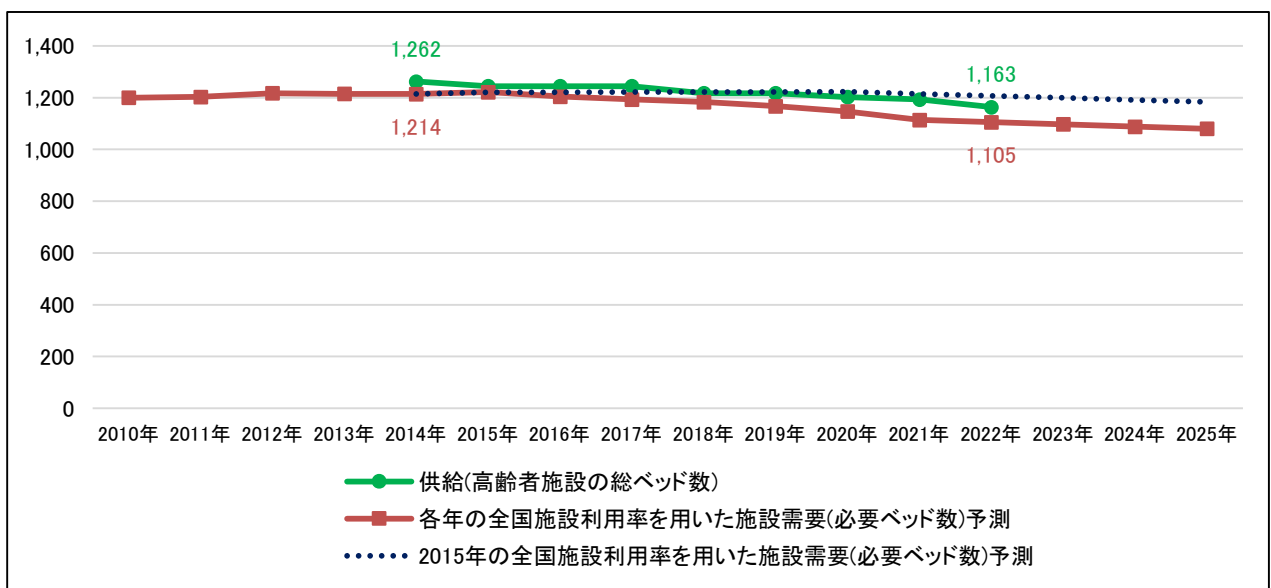
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、大田の施設需要のピークは2015年の1,221人だった。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、大田の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,214人、供給1,262人と「供給>需要(+4%)」である。2022年は需要1,105人、供給1,163人と「供給>需要(+5%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



大田

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,193人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,000床(偏差値69)、高齢者住宅等が193床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム70、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院77、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム51、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値69と全国平均レベルを大きく上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値60と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
大田	1,193	10.1%	99	60	1,000	11.8%	83	69	193	5.7%	16	38

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
大田	218	8.7%	18	48	640	12.0%	53	70	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
大田	142	23.0%	11.8	77

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
大田	50	6.4%	4.2	39	0	0.0%	0	44	143	6.8%	11.9	51

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

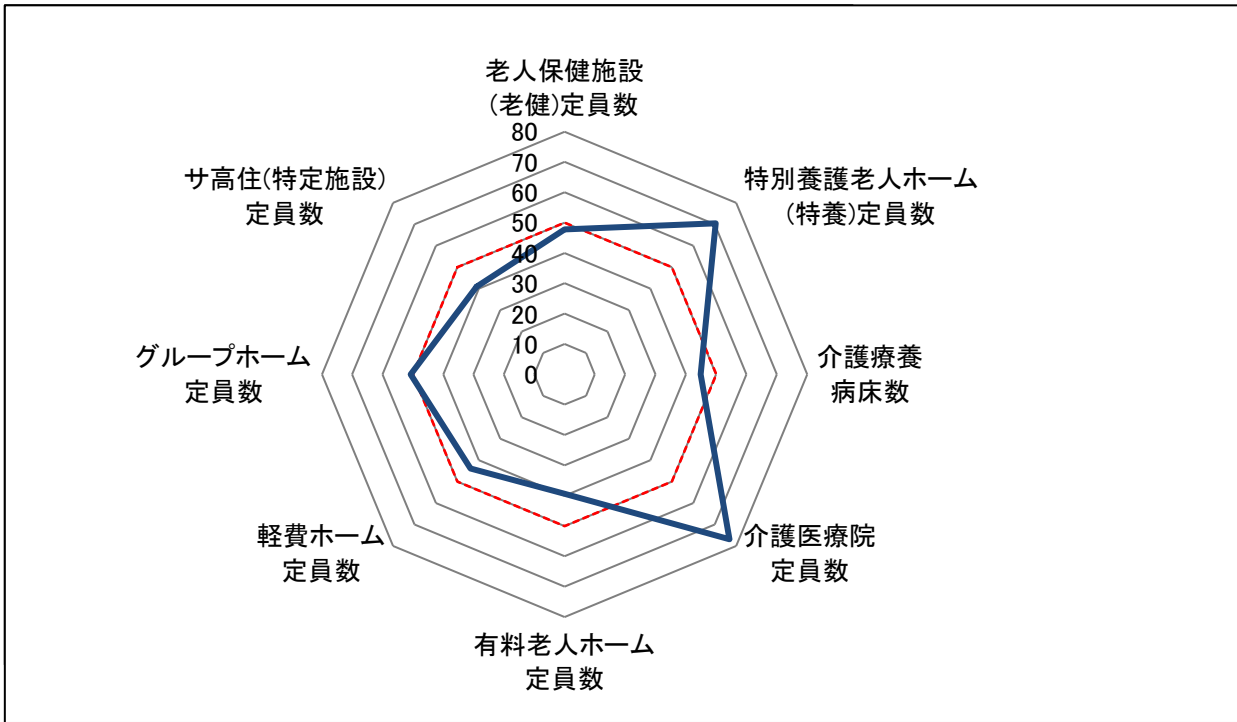
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
大田	0	0.0%	0	41		147	6.9%	12.3	49

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
大田	1,146	10.5%	95	69	104	10.1%	8.7	60

大田

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値48と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値54とやや多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値78と非常に多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
大田	1	11.1%	0.1	49	9	7.4%	0.8	48

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
大田	45	8.5%	88.9	54	141	14.6%	278.6	78

大田

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値40と少なく、訪問看護が偏差値56と多く、通所介護が偏差値48と全国平均レベルである。通所リハが偏差値53とやや多く、訪問入浴がなし(偏差値39)、短期入所が偏差値71と非常に多く、居宅介護支援が偏差値51と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値40と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値39と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
大田	14	6.9%	1.2	40	11	11.0%	0.9	56	27	8.0%	2.3	48

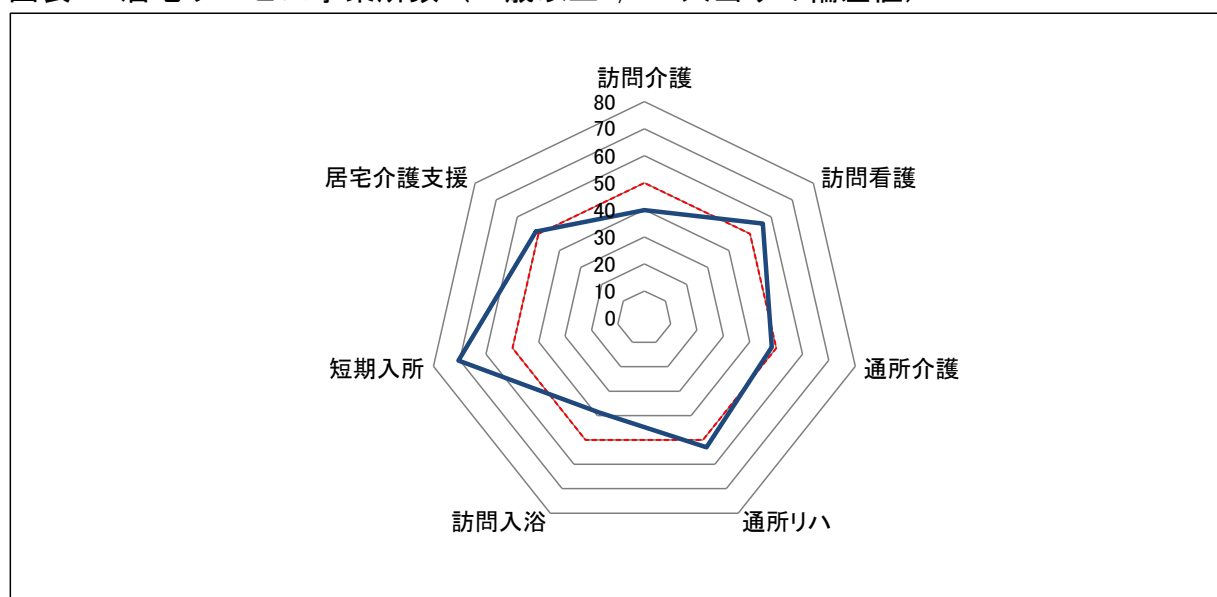
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
大田	6	11.3%	0.5	53	0	0.0%	0	39	14	13.7%	1.2	71

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
大田	26	10.1%	2.2	51

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
大田	454	7.2%	37.8	40	80	6.4%	6.6	39	45	10.4%	3.7	50

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



浜田

■ 人口動態と要介護者の現状

浜田は、人口77,551人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は28,538人、高齢化率(65歳以上人口割合)は37%と高い。

要介護数(認定者)は5,056人、要介護認定率は18%と非常に高い。うち要介護3以上は2,324人、要介護者数に占める割合は46%と低い。

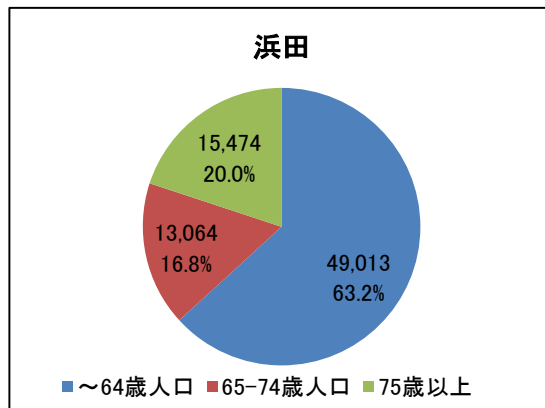
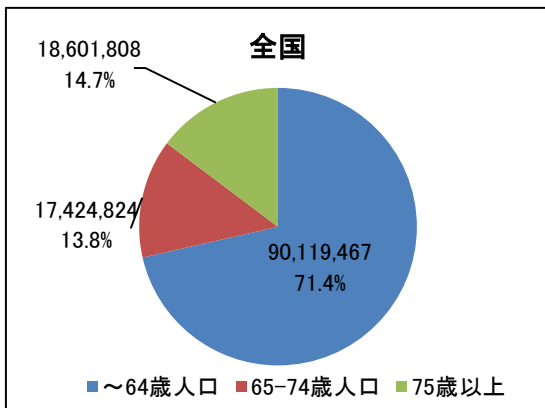
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
浜田	77,551	28,538	15,474	37%	64	17,905	29%	33%

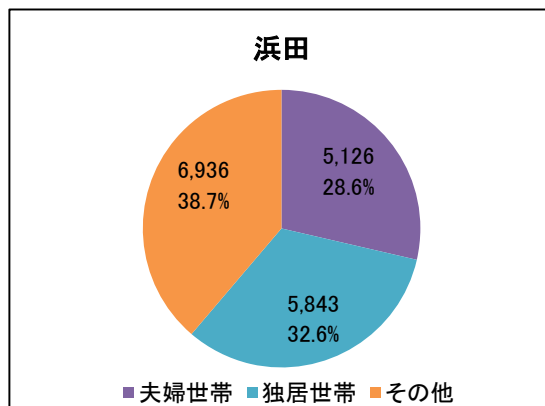
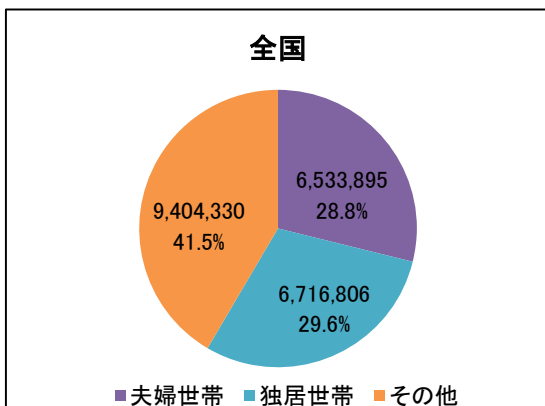
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
浜田	5,056	18%	76	2,324	46%	45

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



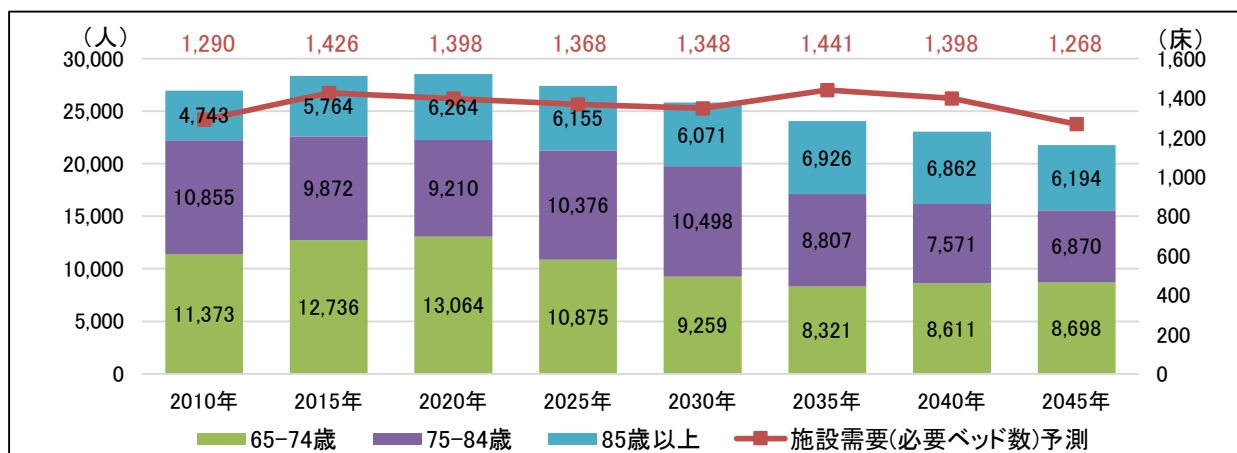
浜田

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、浜田の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が15,636(9,872+5,764)人であるが、ピーク時の2030年には16,569人まで増加すると推計され、2015年比6%増加する。

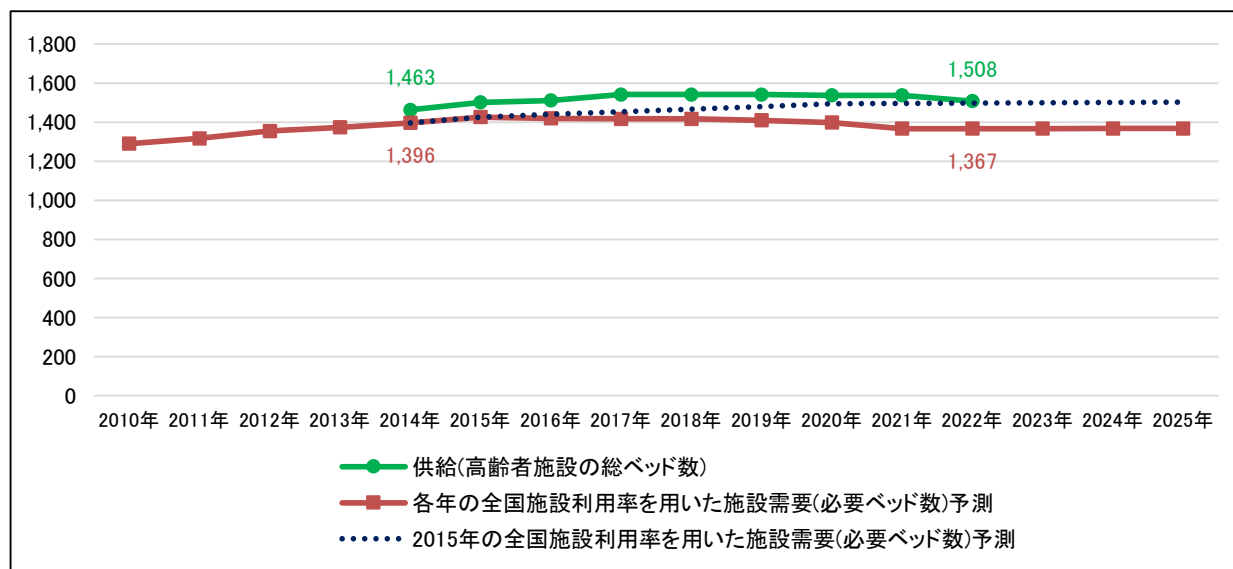
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、浜田の施設需要のピークは2035年の1,441人であり、2015年の1,426人と比べ、1%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、浜田の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,396人、供給1,463人と「供給>需要(+5%)」である。2022年は需要1,367人、供給1,508人と「供給>需要(+10%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



浜田

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,503人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,169床(偏差値64)、高齢者住宅等が334床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設67、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院51、有料老人ホーム44、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム53、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値65と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値62と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
浜田	1,503	12.7%	97	58	1,169	13.8%	76	64	334	9.8%	22	44

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
浜田	480	19.2%	31	67	649	12.1%	42	59	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
浜田	40	6.5%	2.6	51

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
浜田	127	16.2%	8.2	44	0	0.0%	0	44	207	9.9%	13.4	53

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

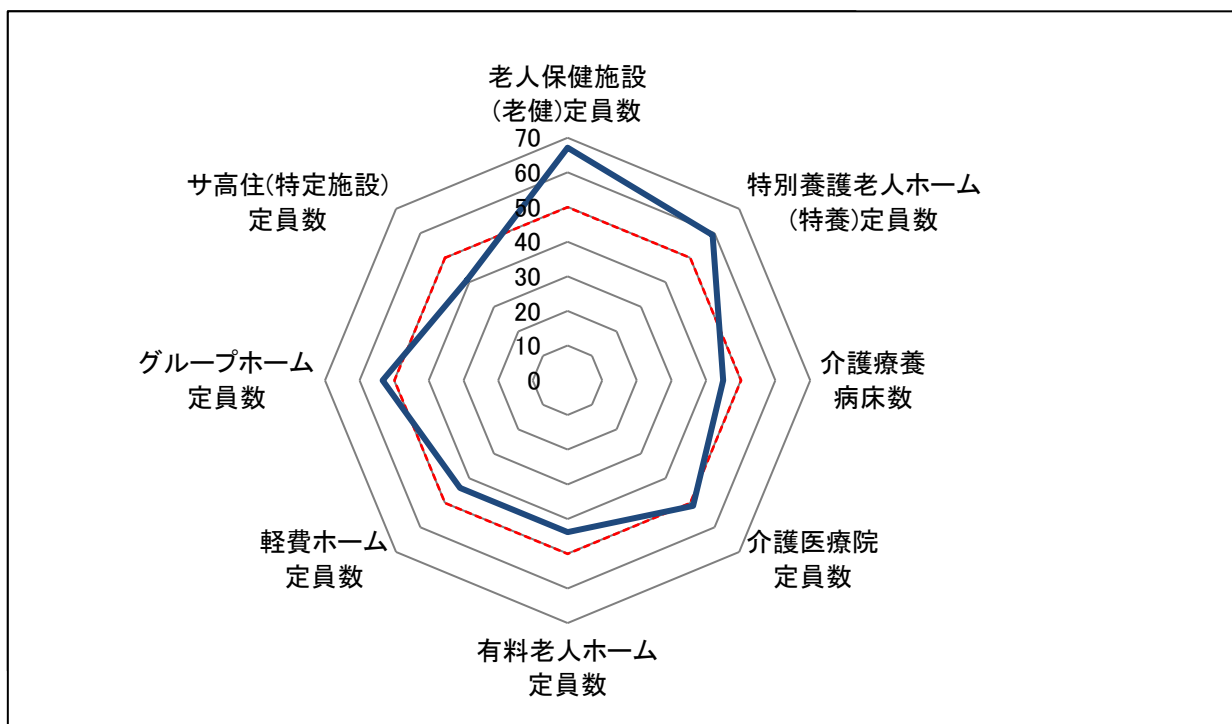
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
浜田	0	0.0%	0	41		91	4.3%	5.9	39

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
浜田	1,399	12.8%	90	65	137	13.3%	8.9	62

浜田

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値65と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値59と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
浜田	0	0.0%	0	38	22	18.0%	1.4	65

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
浜田	50	9.4%	64.5	49	111	11.5%	143.1	59

浜田

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値51と全国平均レベル、訪問看護が偏差値46とやや少なく、通所介護が偏差値57と多い。通所リハが偏差値48と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値47とやや少なく、短期入所が偏差値54とやや多く、居宅介護支援が偏差値62と多い。訪問介護利用者数は偏差値49と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値49と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値47と全国平均レベルをやや下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
浜田	30	14.8%	1.9	51	10	10.0%	0.6	46	45	13.3%	2.9	57

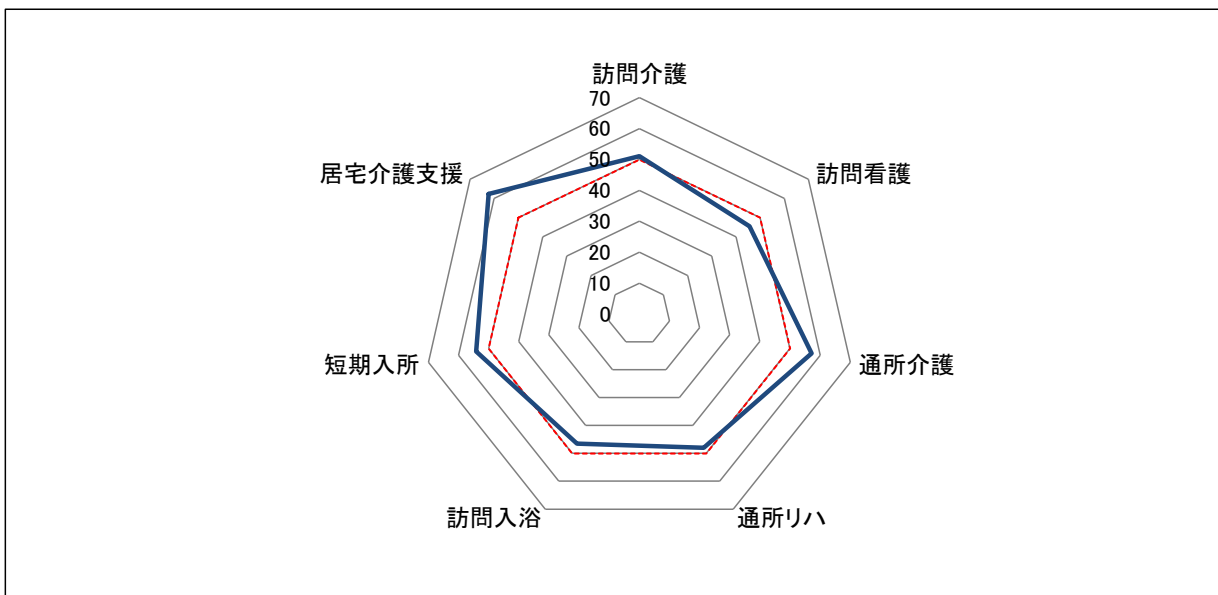
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
浜田	6	11.3%	0.4	48	1	12.5%	0.1	47	11	10.8%	0.7	54

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
浜田	42	16.3%	2.7	62

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
浜田	903	14.3%	58.4	49	179	14.5%	11.6	49	52	12.0%	3.4	47

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



益田

■ 人口動態と要介護者の現状

益田は、人口57,955人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は23,264人、高齢化率(65歳以上人口割合)は40%と非常に高い。

要介護数(認定者)は3,430人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は1,660人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

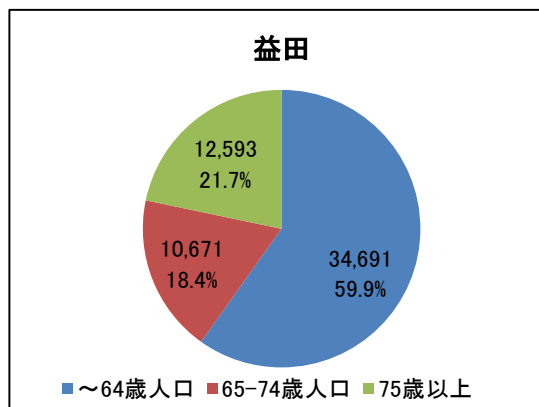
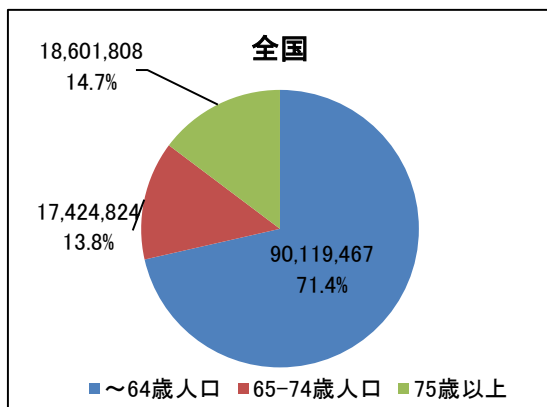
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
益田	57,955	23,264	12,593	40%	70	14,335	30%	31%

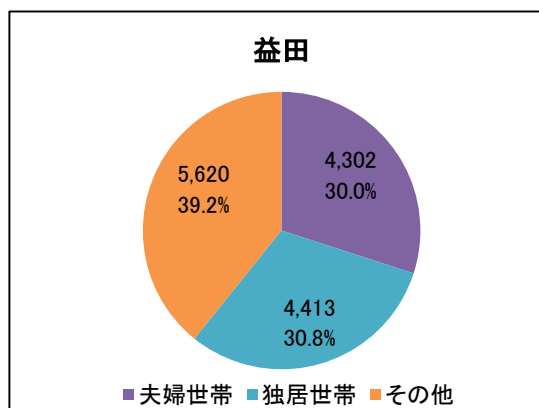
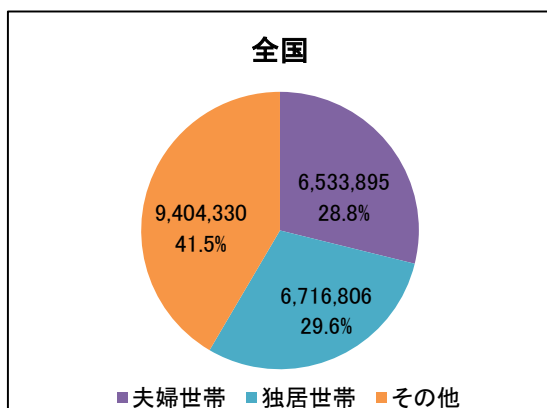
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
益田	3,430	15%	58	1,660	48%	52

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



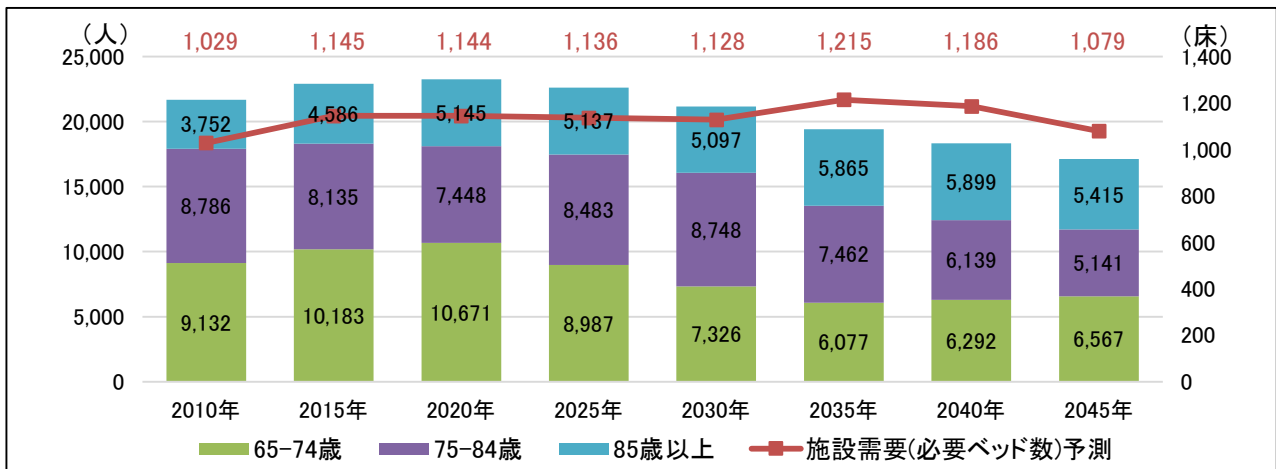
益田

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、益田の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が12,721(8,135+4,586)人であるが、ピーク時の2030年には13,845人まで増加すると推計され、2015年比9%増加する。

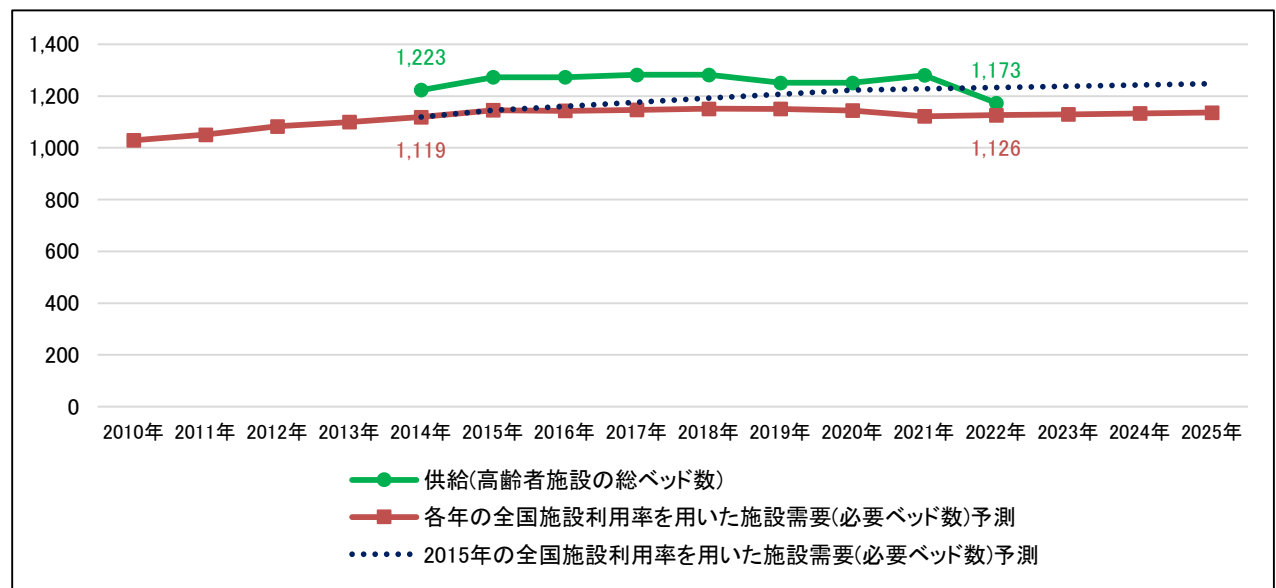
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、益田の施設需要のピークは2035年の1,215人であり、2015年の1,145人と比べ、6%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、益田の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,119人、供給1,223人と「供給>需要(+9%)」である。2022年は需要1,126人、供給1,173人と「供給>需要(+4%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



益田

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,280人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が925床(偏差値62)、高齢者住宅等が355床(偏差値50)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設63、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院54、有料老人ホーム39、軽費ホーム89、グループホーム56、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値58と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値60と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
益田	1,280	10.8%	102	61	925	10.9%	73	62	355	10.5%	28	50

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
益田	352	14.1%	28	63	529	9.9%	42	59	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
益田	44	7.1%	3.5	54

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
益田	46	5.9%	3.7	39	120	48.2%	9.5	89	189	9.0%	15.0	56

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

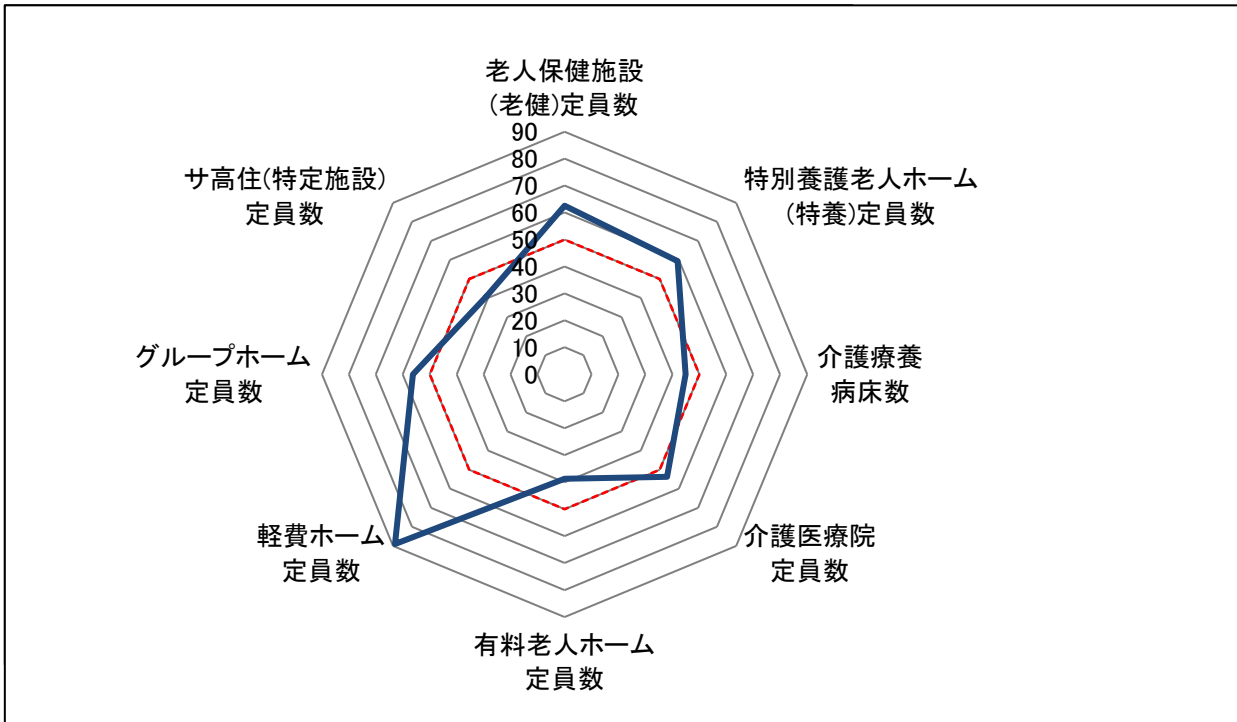
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
益田	0	0.0%	0	41		107	5.0%	8.5	43

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
益田	1,029	9.4%	82	58	107	10.4%	8.5	60

益田

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値47とやや少ない。

人口当たり回復期病床はなし(偏差値37)である。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値64と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
益田	1	11.1%	0.1	48	9	7.4%	0.7	47

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
益田	0	0.0%	0	37	104	10.8%	179.4	64

益田

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値39と少なく、訪問看護が偏差値42と少なく、通所介護が偏差値60と多い。通所リハが偏差値45とやや少なく、訪問入浴が偏差値48と全国平均レベル、短期入所が偏差値60と多く、居宅介護支援が偏差値41と少ない。訪問介護利用者数は偏差値36と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値37と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値39と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
益田	14	6.9%	1.1	39	7	7.0%	0.6	42	39	11.5%	3.1	60

老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
益田	4	7.5%	0.3	45	1	12.5%	0.1	48	11	10.8%	0.9	60

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
益田	21	8.1%	1.7	41

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
益田	371	5.9%	29.5	36	74	6.0%	5.9	37	28	6.4%	2.2	39

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



隠岐

■ 人口動態と要介護者の現状

隠岐は、人口19,122人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は8,050人、高齢化率(65歳以上人口割合)は42%と非常に高い。

要介護数(認定者)は1,246人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は640人、要介護者数に占める割合は51%と高い。

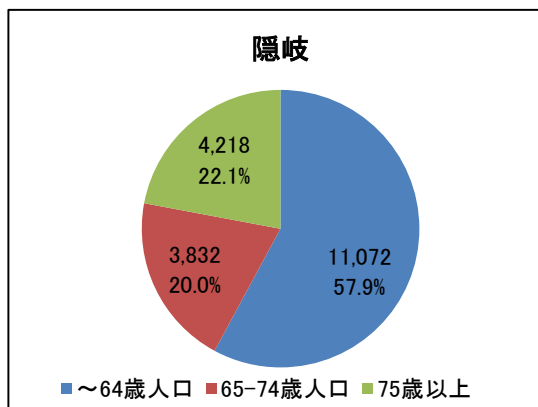
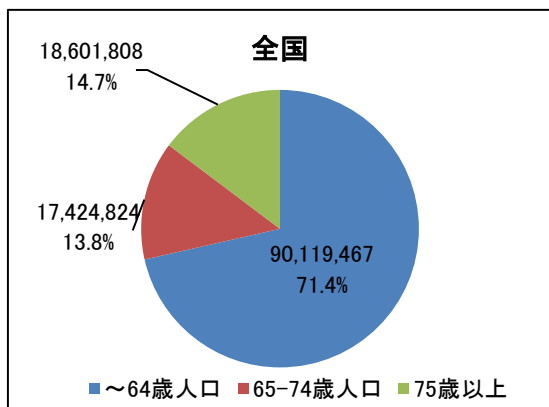
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
隠岐	19,122	8,050	4,218	42%	73	5,036	33%	35%

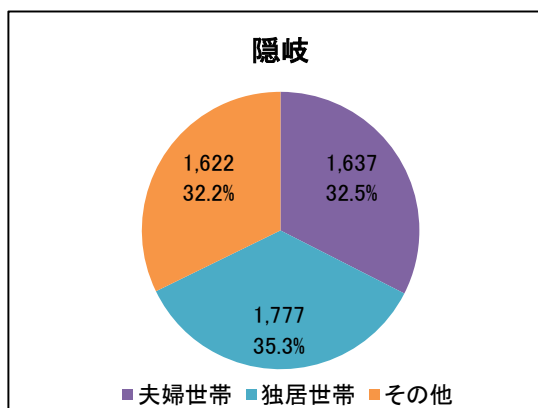
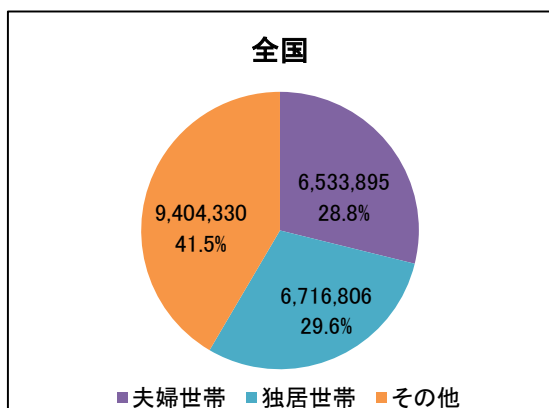
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
隠岐	1,246	15%	63	640	51%	60

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



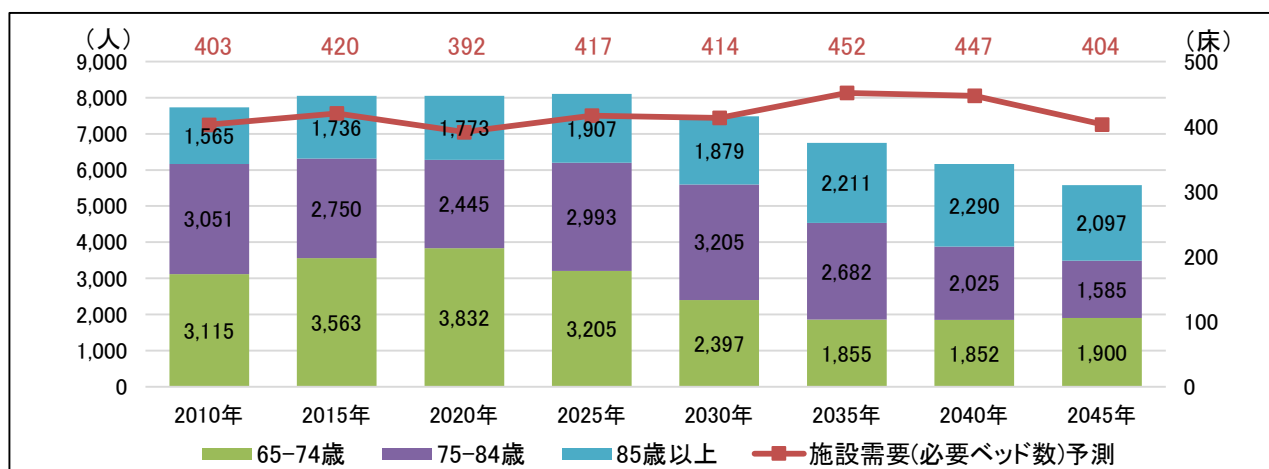
隠岐

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、隠岐の65歳以上人口のピークは2025年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が4,486(2,750+1,736)人であるが、ピーク時の2030年には5,084人まで増加すると推計され、2015年比13%増加する。

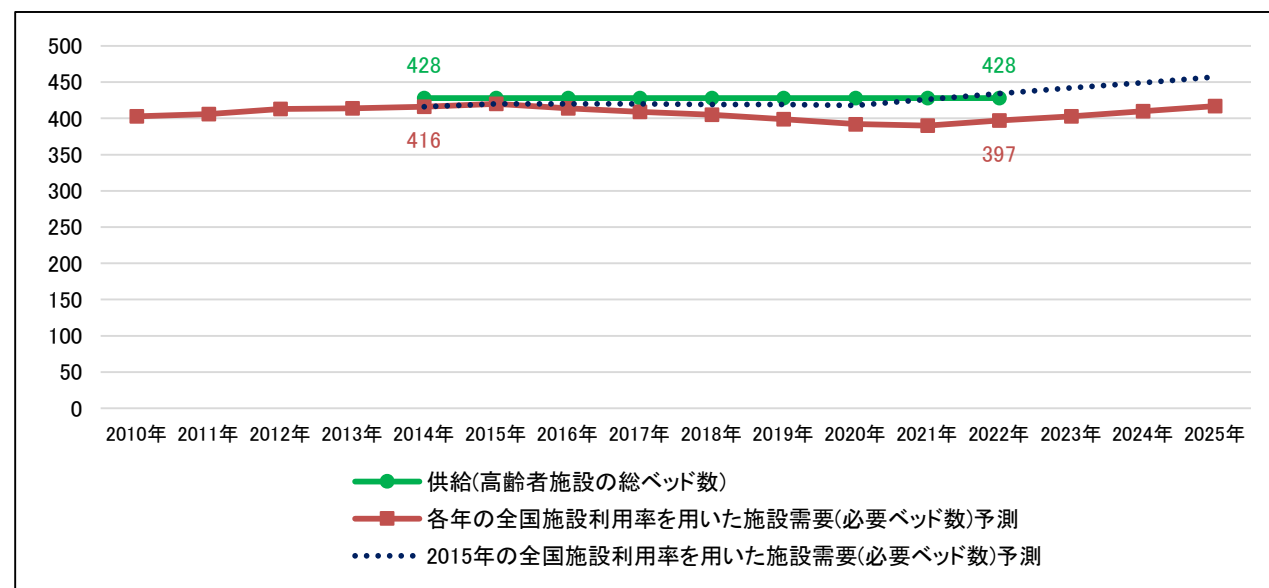
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、隠岐の施設需要のピークは2035年の452人であり、2015年の420人と比べ、8%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、隠岐の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要416人、供給428人と「供給>需要(+3%)」である。2022年は需要397人、供給428人と「供給>需要(+8%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



隠岐

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、428人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が356床(偏差値70)、高齢者住宅等が72床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム81、介護療養型医療施設59、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム60、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値85と全国平均レベルを大きく上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値59と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
隠岐	428	3.6%	101	61	356	4.2%	84	70	72	2.1%	17	39

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
隠岐	70	2.8%	17	45	270	5.0%	64	81	16	####	3.8	59

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
隠岐	0	0.0%	0	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
隠岐	0	0.0%	0	35	0	0.0%	0	44	72	3.4%	17.1	60

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

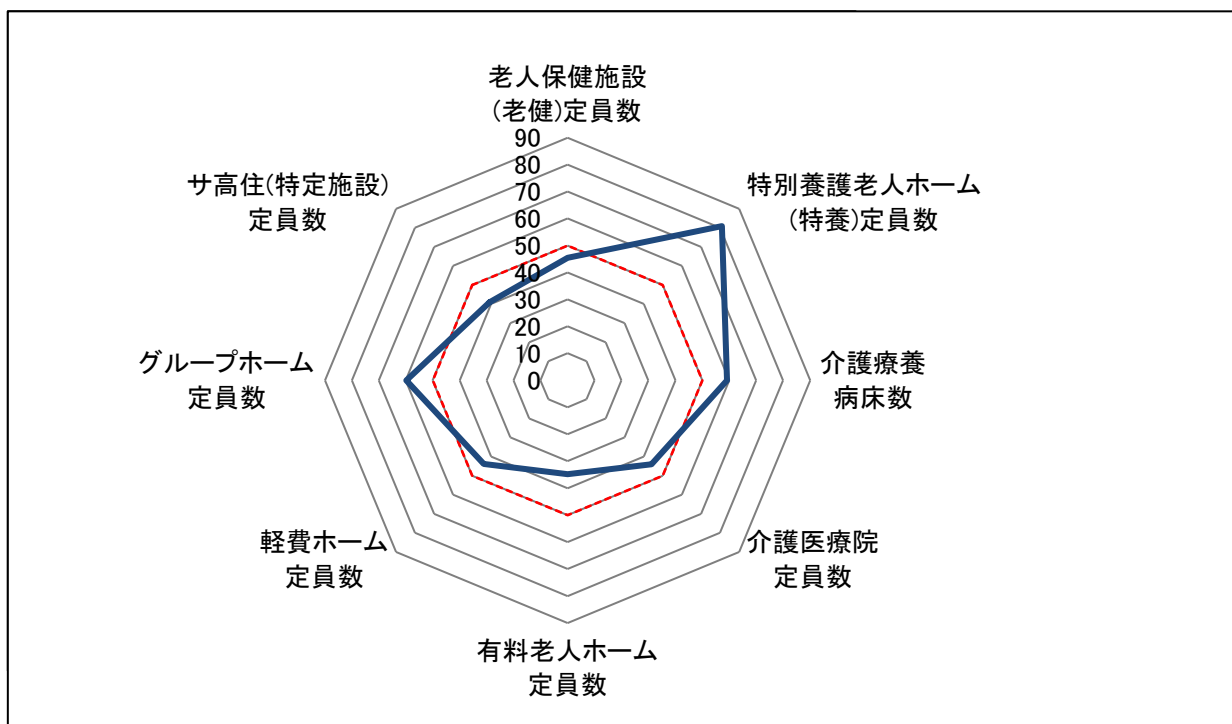
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
					サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
隠岐	0	0.0%	0	41	0	0.0%	0	30

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
隠岐	486	4.4%	115	85	35	3.4%	8.3	59

隠岐

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値99と非常に多い。在宅療養支援診療所数は偏差値47とやや少ない。

人口当たり回復期病床はなし(偏差値37)である。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値65と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
隠岐	2	22.2%	0.5	99	3	2.5%	0.7	47

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
隠岐	0	0.0%	0	37	36	3.7%	188.3	65

隠岐

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値44と少なく、訪問看護が偏差値57と多く、通所介護が偏差値56と多い。通所リハが偏差値62と多く、訪問入浴がなし(偏差値39)、短期入所が偏差値88と非常に多く、居宅介護支援が偏差値51と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値41と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値42と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値33と全国平均レベルを大きく下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
隠岐	6	3.0%	1.4	44	4	4.0%	0.9	57	12	3.5%	2.8	56
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
隠岐	3	5.7%	0.7	62	0	0.0%	0	39	7	6.9%	1.7	88
老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
隠岐	9	3.5%	2.1	51								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
隠岐	169	2.7%	40.1	41	35	2.8%	8.3	42	6	1.5%	1.5	33

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

